

平成 25 年 4 月 12 日
気 象 庁

気象庁防災情報 XML フォーマットに係る資料の一部更新等について
～気象に関する特別警報の実施に伴う変更について～

気象庁防災情報 XML フォーマット情報提供ページ (<http://xml.kishou.go.jp/>) に掲載されている予報関連資料の一部について、更新を行いました。

今回の変更は、第 183 回国会に政府より提出されている閣法 23 号「気象業務法及び国土交通省設置法の一部を改正する法律案」（以下「法律案」という。）において新設が予定されている特別警報のうち、気象に関する特別警報について、当該法律案が成立した場合における電文の変更を反映したものです。なお、国会における法律案の審議により、その実施内容が変更となる可能性があり、その際はあらためてお知らせします。

電文の変更の実施時期は、法律案が国会において成立した後に決定します。なお、法律案においては「この法律は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。」となっています。詳細な日程は、決まり次第お知らせします。

気象に関する特別警報の実施に伴う変更内容・・・・・・・・・・・・・・・・別紙 1

辞書及びコード管理表の変更内容（見え消し）・・・・・・・・・・・・・・・・別紙 2

気象特別警報・警報・注意報の解説資料の変更内容（見え消し）
及び気象特別警報報知の解説資料・・・別紙 3

更新する資料一覧

- ・気象庁防災情報 XML フォーマット 表 1.1：XML 化対象電文
- ・気象庁防災情報 XML フォーマット運用指針
- 別紙 1：辞書：スキーマバージョン管理表

- 気象庁防災情報 XML フォーマット運用指針
 別紙 2 : 管理部・ヘッダ部の運用整理表
- 気象庁防災情報 XML フォーマット運用指針
 別紙 3 : UTF-8 依存文字利用状況
- 辞書
- コード管理表
- 個別コード表
- 解説資料整理表
- 解説資料
- サンプルデータ整理表
- サンプルデータ
- 全内容出力スタイルシート整理表
- 全内容出力スタイルシート

気象に関する特別警報の実施に伴う変更内容

1. 気象に関する特別警報の実施に伴う変更の概要

(1) 変更実施時期

「気象業務法及び国土交通省設置法の一部を改正する法律案」が国会において成立した後に決定します。詳細な日程は、決まり次第お知らせします。

(2) 気象に関する特別警報の種類

気象に関する特別警報は次の6種類です。

暴風雪特別警報
大雨特別警報
暴風特別警報
大雪特別警報
波浪特別警報
高潮特別警報

(3) 気象に関する特別警報に関連する情報

ア 気象特別警報・警報・注意報

気象特別警報・警報・注意報の発表・継続・解除時に、管理部の情報名称 (Control/Title) を“気象警報・注意報”とする情報 (既設) 及び管理部の情報名称 (Control/Title) を“気象特別警報・警報・注意報”とする情報 (新設) を配信します。

“気象警報・注意報”の場合は、注意警戒文 (Head/Headline/Text) の冒頭に、特別警報発表・継続時は“【特別警報 (大雨、暴風、波浪、高潮)】”等と、特別警報解除時は“【特別警報解除】”と記載し、特別警報である旨をお知らせします。なお、Head/Information/Item/Kind 及び Body/Warning/Item/Kind 以下に用いる特別警報・警報・注意報の種別名 (Name) 及びコード (Code) は、特別警報に対応する警報の名称及びコードを記載します。

“気象特別警報・警報・注意報”の場合は、“気象警報・注意報”の場合と同様に注意警戒文 (Head/Headline/Text) の冒頭に特別警報である旨を記載するほか、Head/Information/Item/Kind 及び Body/Warning/Item/Kind 以下では新規に追加する特別警報・警報・注意報の種別名 (Name) 及びコード (Code) を使用します。

各情報の構造の詳細は解説資料をご参照ください。

イ 気象特別警報報知

気象特別警報の発表・継続・解除時に、Control/Title を“気象特別警報報知”とする情報（新設）を配信します。

2. 辞書・スキーマの修正点について

(1) 辞書に以下の「とりうる値」を追加

- jmx_ib（ヘッダ部辞書）の“type.head”の子要素 InfoKind に“気象特別警報報知”を追加。
- jmx_ib（ヘッダ部辞書）の“type.Information”の type 属性に“気象特別警報報知（府県予報区等）”、“気象特別警報報知（一次細分区域等）”、“気象特別警報報知（市町村等をまとめた地域等）”、“気象特別警報報知（市町村等）”及び“気象特別警報報知（警報注意報種別毎）”を追加。
- jmx_mete（気象分野個別辞書）の“type.kind”の子要素 Name に“暴風雪特別警報”、“大雨特別警報”、“暴風特別警報”、“大雪特別警報”、“波浪特別警報”及び“高潮特別警報”を追加。
- jmx_mete（気象分野個別辞書）の“type.kind”の子要素 Status に“特別警報から警報”及び“特別警報から注意報”を追加。

(2) 「意味」及び「解説」の修正

jmx_mete（気象分野個別辞書）において、「警報・注意報」と記述されていた箇所を「特別警報・警報・注意報」に修正します。

3. スキーマのバージョンについて

今回の修正に際して、スキーマのバージョン管理上は jmx_ib、jmx_mete のマイナーバージョンアップと位置づけ、具体的には以下の通りの対応とします。

- スキーマのバージョンアップはありません。
- 名前空間の変更は行いません。

4. コード管理表・コード表の更新について

(1) 警報等情報要素コード管理表

ア “code.WeatherWarning”に以下の値を追加します。

値	解説
32	暴風雪特別警報
33	大雨特別警報
35	暴風特別警報
36	大雪特別警報
37	波浪特別警報
38	高潮特別警報

イ 本項で追加する値は、Control/Title=“気象特別警報・警報・注意報”及びControl/Title=“気象特別警報報知”の電文に出現します。Control/Title=“気象警報・注意報”の電文には出現しません。

(2) AreaInformationCity コード表及び AreaForecastLocalM コード表

・InfoKind が“気象特別警報報知”の場合について記載します。

5. 解説資料の更新について

気象特別警報・警報・注意報の解説資料について、気象特別警報に対応するよう修正しました。また、気象特別警報報知に対応する解説資料を追加しました。修正内容等は別紙3をご参照ください。

6. サンプルデータの追加等について

気象特別警報に関する電文のサンプルデータを追加しました。

7. 全内容出カスタイルシートの修正について

気象特別警報・警報・注意報の全内容出カスタイルシートについて、気象特別警報に対応するよう修正しました。

(別紙2)

辞書及びコード管理表の変更内容 (見え消し)

- jma_ib (ヘッダ部辞書) (表 1.5.1.2)
- jma_mete (気象分野個別辞書) (表 1.5.2.1) 【一部抜粋】
- 警報等情報要素コード管理表 (表 1.5.3.1)
- 対象地域・地点コード管理表 (表 1.5.3.2) 【一部抜粋】

表1.5.1.2

接頭辞	jmx_ib	URI	http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/						
項番	親要素	子要素	属性	基底型	サイズ	出現回数	意味	とりうる値	解説
1	(element)	Head		type.head		1	ヘッダ要素の定義		
2		type.head							
3		Title		xs:string	100	1	標題		情報を示す標題。具体的な内容が判別できる名称であり、可視化を目的として利用する。
4		ReportDateTime		xs:dateTime		1	発表時刻		本情報の公式な発表時刻を示す。
5		TargetDateTime		xs:dateTime		1(nil)	基点時刻		本情報の対象となる時刻・時間帯の基点時刻を示す。
6		TargetDTDubious		xs:string		?	基点時刻のあいまいさ		基点時刻のあいまいさを示す。
7				*				"頃"	
8				*				"年頃"	
9				*				"月頃"	
10				*				"日頃"	
11				*				"時頃"	
12				*				"分頃"	
13				*				"秒頃"	
14				*				*	<任意の文字列>
15		TargetDuration		xs:duration		?	基点時刻からの取りうる時間		本情報の対象が時間幅を持つ場合、targetDateTimeを基点とした時間の幅を示す。有効期間を示す場合が多い。
16		ValidDateTime		xs:dateTime		?	失効時刻		本情報の失効時刻がある場合、これを示す。
17		EventID		xs:string	64	1	識別情報		本情報の識別情報を示し、本要素が同じものについては、一連の情報であることを示す。
18		InfoType		xs:string	8	1	情報形態		本情報の形態を示す。
19				*				"発表"	本情報が発表の形態であることを示す。
20				*				"訂正"	本情報が訂正の形態であることを示す。
21				*				"取消"	本情報が取消の形態であることを示す。
22				*				"遅延"	本情報が遅延の形態であることを示す。
23				*				*	<任意の文字列>
24		Serial		xs:string	8	1	情報番号		情報の番号。
25		InfoKind		xs:string	100	1	スキーマの運用種別情報		同一スキーマ上における情報分類に応じた運用を示す種別情報である。
26				*				"特殊気象報"	
27				*				"生物季節観測報告気象報"	
28				*				"環境気象情報"	
29				*				"台風解析・予報情報"	
30				*				"台風解析・予報情報(3日予報)"	
31				*				"台風解析・予報情報(5日予報)"	
32				*				"全般海上警報"	
33				*				"地方海上警報"	
34				*				"地方海上予報"	
35				*				"気象警報・注意報"	
36				*				"指定河川洪水予報"	
37				*				"土砂災害警戒情報"	
38				*				"記録的短時間大雨情報"	
39				*				"竜巻注意情報"	
40				*				"府県天気予報"	
41				*				"府県週間天気予報"	
42				*				"平文情報"	
43				*				"同一現象用平文情報"	
44				*				"天候情報"	
45				*				"震度速報"	
46				*				"震源速報"	
47				*				"地震情報"	
48				*				"地震回数情報"	
49				*				"緊急地震速報"	
50				*				"津波警報・注意報・予報"	

表1.5.1.2

接頭辞	jmx_ib	URI	http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/						
項番	親要素	子要素	属性	基底型	サイズ	出現回数	意味	とりうる値	解説
51			*					“津波情報”	
52			*					“東海地震関連情報”	
53			*					“地震・津波に関するお知らせ”	
54			*					“地震の活動状況等に関する情報”	
55			*					“震源要素更新のお知らせ”	
56			*					“噴火警報・予報”	
57			*					“火山の状況に関する解説情報”	
58			*					“火山現象に関する海上警報・海上予報”	
59			*					“噴火に関する火山観測報”	
60			*					“火山に関するお知らせ”	
61			*					“季節予報”	
62			*					“異常天候早期警戒情報”	
63			*					“天気図情報”	
64			*					“気象特別警報報知”	
65			*					*	<任意の文字列>
66		InfoKindVersion		xs:string		1	スキーマの運用種別情報のバージョン番号		スキーマの運用種別情報におけるバージョン番号を示す。
67		Headline		type.headline		1	見出し要素		防災気象情報事項となる見出し要素を示す。
68	type.headline								
69		Text		xs:string	500	1	見出し文		防災気象情報事項である見出し文のテキスト情報を示す。
70		Information		type.Information		*	見出し防災気象情報事項		防災気象情報事項である見出し要素を示す。
71	type.Information								
72			type	xs:string	50	1	防災気象情報事項の種別		この要素が示す防災気象情報事項の種別を示す。個々の種別間は独立している。
73			*					“全般海上警報”	
74			*					“地方海上警報”	
75			*					“気象警報・注意報(府県予報区等)”	
76			*					“気象警報・注意報(一次細分区域等)”	
77			*					“気象警報・注意報(市町村等をまとめた地域等)”	(“気象警報・注意報(二次細分区域等)”から変更)
78			*					“気象警報・注意報(市町村等)”	
79			*					“気象警報・注意報(警報注意報種別毎)”	
80			*					“指定河川洪水予報”	
81			*					“指定河川洪水予報(予報区域)”	
82			*					“指定河川洪水予報(河川)”	
83			*					“指定河川洪水予報(府県予報区等)”	
84			*					“土砂災害警戒情報”	
85			*					“記録的短時間大雨情報(発表細分)”	
86			*					“竜巻注意情報(発表細分)”	
87			*					“竜巻注意情報(一次細分区域等)”	(“竜巻注意情報(一次細分)”から変更)
88			*					“竜巻注意情報(市町村等をまとめた地域等)”	(“竜巻注意情報(二次細分)”から変更)
89			*					“竜巻注意情報(市町村等)”	(“竜巻注意情報(市町村)”から変更)
90			*					“震度速報”	
91			*					“震源・震度に関する情報(細分区域)”	
92			*					“震源・震度に関する情報(市町村等)”	
93			*					“緊急地震速報(地方予報区)”	
94			*					“緊急地震速報(府県予報区)”	
95			*					“緊急地震速報(細分区域)”	
96			*					“津波予報領域表現”	
97			*					“沖合の津波観測に関する情報”	
98			*					“噴火警報・予報(対象火山)”	
99			*					“噴火警報・予報(対象市町村等)”	
100			*					“噴火警報・予報(対象市町村の防災対応等)”	

表1.5.1.2

接頭辞	jmx_ib	URI	http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/						
項番	親要素	子要素	属性	基底型	サイズ	出現回数	意味	とりうる値	解説
101				*				火山の状況に関する解説情報(対象火山)	
102				*				“火山噴発に関する海上警報・海上予報(対象海上予報区)”	
103				*				“噴火に関する火山観測報”	
104				*				“異常天候早期警戒情報”	
105				*				“気象特別警報報知(府県予報区等)”	
106				*				“気象特別警報報知(一次細分区域等)”	
107				*				“気象特別警報報知(市町村等)”	
108				*				“気象特別警報報知(市町村等)”	
109				*				“気象特別警報報知(警報注意報種別等)”	
110				*				*	<任意の文字列>
111		Item		type.item			+ 個々の防災気象情報要素		防災気象情報事項について、防災気象情報要素と地点等の一組の防災気象情報要素を示す。
112	type.item								
113		Kind		type.kind			+ 防災気象情報要素		防災気象情報要素を示す。
114		LastKind		type.kind			* 直前の防災気象情報要素		直前の防災気象情報要素の状況を示す。
115		Areas		type.areas			1 対象地域・地点全体		対象となる地域・地点群を示す。
116		*		(namespace)			* 拡張用		
117				*				“http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/addition1/”	<<拡張用>>
118	type.kind								
119		Name		xs:string	50		1 防災気象情報要素名		防災気象情報要素名を示す。
120		Code		xs:string	50		? 防災気象情報要素コード		防災気象情報要素コードを示す。
121		Condition		xs:string	50		? 状況		防災気象情報要素やこの防災気象情報事項について状況を示す。
122	type.areas								
123			codeType	xs:string	50		1 対象地域・地点コード種別		この要素下に存在するcodeの種別を示す。
124				*				“全国・地方予報区等”コード	
125				*				“気象情報/府県予報区・細分区域等”コード	
126				*				“緊急地震速報/地方予報区”コード	
127				*				“緊急地震速報/府県予報区”コード	
128				*				“地震情報/細分区域”コード	
129				*				“気象・地震・火山情報/市町村等”コード	
130				*				“津波予報区”コード	
131				*				“全般海上海域名”コード	
132				*				“地方海上予報区”コード	
133				*				“指定河川洪水予報(予報区域)”コード	
134				*				“河川”コード	
135				*				“火山名”コード	
136				*				“潮位観測点”コード	
137				*				*	<任意の文字列>
138		Area		type.area			+ 対象地域・地点		個々の対象地域・地点を示す。
139	type.area								
140		Name		xs:string	50		1 対象地域・地点名称		対象地域・地点名を示す。
141		Code		xs:string	50		? 対象地域・地点コード		対象地域・地点コードを示す(コード辞書参照)。
142				*				code.AreaForecast	“全国・地方予報区等”コード
143				*				code.AreaForecastLocalM	“気象情報/府県予報区・細分区域等”コード
144				*				code.AreaForecastEEW	“緊急地震速報/地方予報区”コード
145				*				code.AreaForecastLocalEEW	“緊急地震速報/府県予報区”コード
146				*				code.AreaForecastLocalE	“地震情報/細分区域”コード
147				*				code.AreaInformationCity	“気象・地震・火山情報/市町村等”コード
148				*				code.AreaTsunami	“津波予報区”コード
149				*				code.AreaMarineA	“全般海上海域名”コード
150				*				code.AreaMarineJ	“地方海上予報区”コード

表1.5.2.1

接頭辞	jmx_mete	URI	http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/				出現回数		意味		とりうる値		解説	
項番	親要素	子要素	属性	基底型	サイズ	出現回数	意味	とりうる値	解説					
1 (element)	Body			type.Body		1	内容部要素の定義							
2	type.Body													
3		TargetArea		type.Area		?	対象地域		対象地域を示す					
4		Notice		xs:string	1000	*	お知らせ		お知らせの文章を示す					
5		Warning		type.Warning		*	警報		警報・注意報等の注意・警戒を要する事項の内容を示す					
6		MeteorologicalInfos		type.MeteorologicalInfos		*	気象情報		予報や観測等に関する事項を示す					
7		Comment		type.Comment		?	文章		文章を示す					
8		OfficeInfo		type.OfficeInfo		?	担当部署		担当部署に関する事項を示す					
9		AdditionalInfo		type.AdditionalInfo		?	付加事項		共通要素で記述できない要素がある電文の個別付加事項を記述する					
10	type.Warning													
11			type	xs:string	50	1	種別		この要素が示す注意・警戒事項の種別を示す					
12		Item		type.Item		+	注意・警戒事項の内容		対象地域で発表されている 特別警報 ・警報・注意報を示す					
13	type.MeteorologicalInfos													
14			type	xs:string	50	1	予報・観測の種別		この要素が示す予報や観測事項の種別を示す					
15				*				"季節観測"						
16				*				"生物季節観測"						
17				*				"特殊気象報(気圧)"						
18				*				"特殊気象報(風)"						
19				*				"特殊気象報(各種現象)"						
20				*				"紫外線観測データ"						
21				*				"全般海上警報"						
22				*				"概況"						
23				*				"気象要因"						
24				*				"観測実況"						
25				*				"台風情報"						
26				*				"天候情報"						
27				*				"地方海域の予報"						
28				*				"水位実況"						
29				*				"水位予想"						
30				*				"カテゴリ予報"						
31				*				"区域予報"						
32				*				"地点予想"						
33				*				"地点予報"						
34				*				"予想気温"						
35				*				"降水確率"						
36				*				"独自予報"						
37				*				"付加情報"						
38				*				"日別平年値"						
39				*				"7日間平年値"						
40				*				"季節予報"						
41				*				"天候情報"						
42				*				"異常天候早期警戒情報"						
43				*				"記録的短時間大雨情報"						
44				*				"雨量情報"						
45				*				"水位・流量情報"						
46				*				"はん濫水の予報"						
47				*				"天気図情報"						
48				*				*	<任意の文字列>					
49		MeteorologicalInfo		type.MeteorologicalInfo		*	予報・観測の時間		この要素が示す予報や観測事項の時間を示す					
50		TimeSeriesInfo		type.TimeSeriesInfo		*	時系列情報		予報や観測等を時系列的に表現する					

表1.5.2.1

接頭辞	親要素	子要素	属性	基底型	サイズ	出現回数	意味	とりうる値	解説
jmx_mete			URI	http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/					
51	type.MeteorologicalInfo								
52			type	xs:string	50	?	種類		種類を示す
53		DateTime		jmx_eb.type.DateTime		1	予報・観測の基点時刻		予報期間・観測時間の基点時刻を示す
54		Duration		xs:duration		?	予報・観測期間の長さ		予報期間の長さを示す
55		Name		xs:string	50	?	予報・観測時間の内容		予報期間・観測時間を文章で示す
56		Item		type.Item		+	予報・観測の内容		予報・観測の内容を示す
57	type.TimeSeriesInfo								
58		TimeDefines		type.TimeDefines		1	時系列の時刻定義セット		この要素が示す時系列の時刻の定義群を示す
59		Item		type.Item		+	予報の内容		時系列予報の内容を示す
60	type.TimeDefines								
61		TimeDefine		type.TimeDefine		+	個々の時刻定義		時系列の時刻定義を示す
62	type.TimeDefine								
63			timeld	xs:unsignedByte		1	時刻ID		時刻IDを示す
64		DateTime		jmx_eb.type.DateTime		1	基点時刻		この時刻IDに対応する基点時刻を示す
65		Duration		xs:duration		?	対象期間		この時刻IDに対応する対象期間を示す
66		Name		xs:string	50	?	予報・観測時間の内容		予報期間・観測時間を文章で示す
67	type.AdditionalInfo								
68		ObservationAddition		type.ObservationAddition		?	観測の付加事項		生物季節観測、特殊観測で利用する付加事項
69		ClimateForecastAddition		type.ClimateForecastAddition		?	季節予報の付加事項		季節予報で利用する付加事項
70		FloodForecastAddition		type.FloodForecastAddition		?	指定河川洪水予報の付加事項		指定河川洪水予報で利用する付加事項
71		*		(namespace)		*	拡張用		
72				*				http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/addition1/	《拡張用》
73	type.ClimateForecastAddition								
74		TargetDateTimeNotice		xs:string		?	予報対象期間に関する説明		予報対象期間に関する説明
75		NextForecastSchedule		type.ForecastSchedule		*	季節予報の次回発表予定		季節予報の次回発表予定日
76		NoticeOfSchedule		xs:string		?	最新資料利用の注意喚起等		最新資料利用の注意喚起等
77		AdditionalNotice		xs:string		?	その他のお知らせ		暖・寒候期予報の見直し結果等
78	type.ForecastSchedule								
79			target	xs:string		1			
80				*				"1か月予報"	
81				*				"3か月予報"	
82				*				"暖候期予報"	
83				*				"寒候期予報"	
84		Text		xs:string		?	季節予報発表予定日平文		季節予報発表予定日
85		DateTime		xs:dateTime		?	季節予報発表予定日		季節予報発表予定日
86	type.Comment								
87		Text		type.Text		+	文章の領域		文章の領域を示す
88		Code		xs:list(xs:string)	100	?	付加文コード		付加文コードを示す。複数表記の場合はxs:list型を用いること。
89	type.Text			xs:string	4000				
90			type	xs:string	50	1	文章の種類		文章の種類を示す
91	type.Item								
92		Kind		type.Kind		+	特別警報・警報・注意報・観測情報		特別警報・警報・注意報・観測の個々の要素を示す
93		Areas		type.Areas		?	地域名要素全体		複数の対象地域がある場合、この要素の子要素に記述する(将来の拡張用)
94		Stations		type.Stations		?	地点要素全体		複数の対象地点がある場合、この要素の子要素に記述する(将来の拡張用)
95		Area		type.Area		?	地域名要素		個々の対象地域・地点を示す
96		Station		type.Station		?	地点要素		対象地点を示す
97		ChangeStatus		xs:string	48	?	内容の変更点の有無		対象地域・地点毎の内容の変更点の有無を示す
98				*				"警報・注意報種別に変化有"	
99				*				"警報・注意報種別に変化無、量的予報事項等に変化有"	
100				*				"変化無"	

表1.5.2.1

接頭辞	jmx_mete	URI	http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/						
項番	親要素	子要素	属性	基底型	サイズ	出現回数	意味	とりうる値	解説
101		FullStatus		xs:string	4	?	域内全域又は一部を示す		発表対象が領域の全域または一部であることを示す
102				*				"全域"	
103				*				"一部"	
104		EditingMark		xs:string	1	?	編集識別子		複数の領域をまとめるときの識別として利用する
105				*				"0"	
106				*				"1"	
107		OtherReport		xs:string	100	*	他情報参照		土砂災害警戒情報などの発表状況を記載する
108	type.Kind								
109		Name		xs:string	50	?	項目名		特別警報・警報・注意報名、警戒レベル等を示す
110				*				"初雪"	
111				*				"初氷"	
112				*				"初霜"	
113				*				"初冠雪"	
114				*				"うめの開花日"	
115				*				"つばきの開花日"	
116				*				"たんぽぽの開花日"	
117				*				"さくらの開花日"	
118				*				"さくらの満開日"	
119				*				"つつじの開花日"	
120				*				"のだふじの開花日"	
121				*				"やまはぎの開花日"	
122				*				"あじさい(真の花)の開花日"	
123				*				"さるすべりの開花日"	
124				*				"すすきの開花日"	
125				*				"いちよの発芽日"	
126				*				"いちよの黄葉日"	
127				*				"いちよの落葉日"	
128				*				"かえでの紅葉日"	
129				*				"かえでの落葉日"	
130				*				"ひばりの初鳴日"	
131				*				"うぐいすの初鳴日"	
132				*				"つばめの初見日"	
133				*				"もんしろちょうの初見日"	
134				*				"きあげはの初見日"	
135				*				"とのさまがえるの初見日"	
136				*				"しおからとんぼの初見日"	
137				*				"ほたるの初見日"	
138				*				"あぶらぜみの初鳴日"	
139				*				"ひぐらしの初鳴日"	
140				*				"もずの初鳴日"	
141				*				"あんずの開花日"	
142				*				"あんずの満開日"	
143				*				"おおしまざくらの開花日"	
144				*				"おおしまざくらの満開日"	
145				*				"かきの開花日"	
146				*				"からまつの発芽日"	
147				*				"ききょうの開花日"	
148				*				"くりの開花日"	
149				*				"くわの発芽日"	
150				*				"くわの落葉日"	

表1.5.2.1

接頭辞	jmx_mete	URI	http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/						
項番	親要素	子要素	属性	基底型	サイズ	出現回数	意味	とりうる値	解説
151			*					“さざんかの開花日”	
152			*					“しだれやなぎの発芽日”	
153			*					“しばの発芽日”	
154			*					“しろつめくさの開花日”	
155			*					“すいせんの開花日”	
156			*					“すみれの開花日”	
157			*					“ちやの発芽日”	
158			*					“チューリップの開花日”	
159			*					“てっぼうゆりの開花日”	
160			*					“でいごの開花日”	
161			*					“なしの開花日”	
162			*					“ひがんざくらの開花日”	
163			*					“ひがんざくらの満開日”	
164			*					“ひがんばなの開花日”	
165			*					“ももの開花日”	
166			*					“やまぶきの開花日”	
167			*					“ライラックの開花日”	
168			*					“りんごの開花日”	
169			*					“あきあかねの初見日”	
170			*					“えんまこおろぎの初鳴日”	
171			*					“かっこうの初鳴日”	
172			*					“くさぜみの初鳴日”	
173			*					“くまぜみの初鳴日”	
174			*					“さしばの南下の初見日”	
175			*					“つくつくほうしの初鳴日”	
176			*					“とかげの初見日”	
177			*					“にいにいぜみの初鳴日”	
178			*					“にほんあまがえるの初鳴日”	
179			*					“にほんあまがえるの初見日”	
180			*					“はるぜみの初鳴日”	
181			*					“みんみんぜみの初鳴日”	
182			*					“竜巻”	
183			*					“黄砂”	
184			*					“風じん”	
185			*					“ひょう”	
186			*					“なだれ”	
187			*					“竜巻注意情報”	
188			*					“不連続線の通過”	
189			*					“暴風雪特別警報”	
190			*					“大雨特別警報”	
191			*					“暴風特別警報”	
192			*					“大雪特別警報”	
193			*					“波浪特別警報”	
194			*					“高潮特別警報”	
195			*					“暴風雪警報”	
196			*					“大雨警報”	
197			*					“洪水警報”	
198			*					“暴風警報”	
199			*					“大雪警報”	
200			*					“波浪警報”	

表1.5.2.1

接頭辞	URI								
jmx_mete	http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/								
項番	親要素	子要素	属性	基底型	サイズ	出現回数	意味	とりうる値	解説
201			*					“高潮警報”	
202			*					“大雨注意報”	
203			*					“大雪注意報”	
204			*					“風雪注意報”	
205			*					“雷注意報”	
206			*					“強風注意報”	
207			*					“波浪注意報”	
208			*					“融雪注意報”	
209			*					“洪水注意報”	
210			*					“高潮注意報”	
211			*					“濃霧注意報”	
212			*					“乾燥注意報”	
213			*					“なだれ注意報”	
214			*					“低温注意報”	
215			*					“霜注意報”	
216			*					“着水注意報”	
217			*					“着雪注意報”	
218			*					“竜巻注意”	竜巻注意情報が発表中で竜巻に注意する気象状況にある
219			*					“不明”	土砂災害警戒情報で利用し、警戒レベルが不明を示す
220			*					“なし”	土砂災害警戒情報で利用する場合は警戒レベルがなしを示し、記録的短時間大雨情報及び竜巻注意情報で利用する場合は対象ではないこと
221			*					“解除”	土砂災害警戒情報で利用し、警戒レベルが解除を示す
222			*					“警戒”	土砂災害警戒情報で利用し、警戒レベルが警戒を示す
223			*					“海上台風警報”	
224			*					“海上暴風警報”	
225			*					“海上強風警報”	
226			*					“海上風警報”	
227			*					“海上濃霧警報”	
228			*					“海上着水警報”	
229			*					“海上うねり警報”	
230			*					“海上警報解除”	
231			*					“はん濫注意情報”	
232			*					“はん濫警戒情報”	
233			*					“はん濫危険情報”	
234			*					“はん濫発生情報”	
235			*					“はん濫注意情報解除”	
236			*					“浸水想定地区”	(“はん濫注意地区”から変更)
237			*					“浸水想定地区(はん濫発生情報)”	
238			*					“はん濫の発生”	
239			*					“はん濫危険水位超過”	
240			*					“避難判断水位超過”	
241			*					“はん濫注意水位(警戒水位)超過”	
242			*					“はん濫注意水位超過”	
243			*					“水防団待機水位超過”	
244			*					“季節予報”	
245			*					“要早期警戒”	
246			*					“早期警戒事項なし”	
247			*					“雨量”	
248			*					“水位”	
249			*					“はん濫水”	
250			*					“流量”	

表1.5.2.1

接頭辞	jmx_mete	URI	http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/						
項番	親要素	子要素	属性	基底型	サイズ	出現回数	意味	とりうる値	解説
251				*				"記録的短時間大雨情報"	
252				*				*	<任意の文字列>
253		Code		xs:string	10	?	警報等情報要素コード		特別警報・警報・注意報、警戒レベル、生物季節現象等のコードを示す(コード辞書参照)
254		Status		xs:string	50	?	情報の状況		警報・注意報等の切り替え、発表、解除などの状況を示す
255				*				"発表"	
256				*				"継続"	
257				*				"特別警報から警報"	
258				*				"特別警報から注意報"	
259				*				"警報から注意報"	
260				*				"解除"	
261				*				"発表警報・注意報はなし"	
262				*				"なし"	土砂災害警戒情報で利用する場合は、警戒レベルが前回も今回もなしの ことを示し、記録的短時間大雨情報及び竜巻注意情報で利用する場 合は対象ではないことを示す。
263				*				"その後の見通し"	("温帯低気圧に変わる見込み"から変更)
264				*				"海上警報なし"	
265				*				"上昇中"	
266				*				"下降中"	
267				*				"対象地域"	
268				*				*	<任意の文字列>
269		ClassName		xs:string	50	?	観測対象の品種または総称		観測対象の品種または総称を示す
270		Condition		xs:string	50	?	種別の補足説明		"土砂災害"など大雨警報などを説明する、観測の補足説明をする文字列等を示す
271				*				"土砂災害"	
272				*				"浸水害"	
273				*				"土砂災害、浸水害"	
274				*				"通常"	
275				*				"発達中"	
276				*				"発達した"	
277				*				"入電なし"	
278				*				"欠測あり"	
279				*				"温帯低気圧に変わる見込み"	
280				*				*	<任意の文字列>
281		Attention		type.Attention		?	特記事項		特記事項を示す
282		WarningNotice		type.WarningNotice		?	警報への切り替え予告		警報への切り替えの予告を示す
283		Addition		type.Addition		?	付加事項		付加事項を示す
284		DateTime		jmx_eb.type.DateTime		?	日時		Kind要素で示している内容の有効日時や起時を示す
285		Property		type.Property		*	予報・観測要素		量的予想などの詳細事項を示す
286	type.Attention								
287		Note		xs:string	50	+	特記事項の内容		特記事項の内容を文字列で示す
288				*				"土砂災害警戒"	
289				*				"浸水警戒"	
290				*				"土砂災害注意"	
291				*				"浸水注意"	
292				*				*	<任意の文字列>
293	type.WarningNotice								
294		StartTime		type.ForecastTerm		1	開始時間情報		警報への切り替えの開始時間を文字列で示す
295		Note		xs:string	100	1	警報への切り替え		警報への切り替えの可能性を文字列で示す
296	type.ForecastTerm								
297		Date		xs:string	10	?	日付		日付を文字列で示す
298		Term		xs:string	50	?	時間		時間表現を文字列で示す
299				*				"未明"	
300				*				"明け方"	

表1.5.3.1

警報等情報要素コード管理表					
項番	親要素	コード名	属性	値	解説
1	code.WeatherWarning	WeatherWarning	種別	警報等情報要素／気象警報・注意報	
2			コード名出現XPath	/jmx:Report/jmx:lb:Head/jmx:lb:Headline/jmx:lb:Information/jmx:lb:Item/jmx:lb:Kind/jmx:lb:Code	
3				/jmx:Report/jmx:mete:Body/jmx:mete:Warning/jmx:mete:Item/jmx:mete:Kind/jmx:mete:Code	
4			出現電文(InfoKind)	“気象警報・注意報”	Information/@type=“気象警報・注意報(府県予報区等)”の場合
5					Information/@type=“気象警報・注意報(一次細分区域等)”の場合
6					Information/@type=“気象警報・注意報(市町村等をまとめた地域等)”の場合
7					Information/@type=“気象警報・注意報(市町村等)”の場合
8					Information/@type=“気象警報・注意報(警報注意報種別毎)”の場合
9					Warning/@type=“気象警報・注意報(府県予報区等)”の場合
10					Warning/@type=“気象警報・注意報(一次細分区域等)”の場合
11					Warning/@type=“気象警報・注意報(市町村等をまとめた地域等)”の場合
12					Warning/@type=“気象警報・注意報(市町村等)”の場合
13				“気象特別警報報知”	Information/@type=“気象特別警報報知(府県予報区等)”の場合
14					Information/@type=“気象特別警報報知(一次細分区域等)”の場合
15					Information/@type=“気象特別警報報知(市町村等をまとめた地域等)”の場合
16					Information/@type=“気象特別警報報知(市町村等)”の場合
17					Information/@type=“気象特別警報報知(警報注意報種別毎)”の場合
18			とりうる値	00	解除
19				02	暴風雪警報
20				03	大雨警報
21				04	洪水警報
22				05	暴風警報
23				06	大雪警報
24				07	波浪警報
25				08	高潮警報
26				10	大雨注意報
27				12	大雪注意報
28				13	風雪注意報
29				14	雷注意報
30				15	強風注意報
31				16	波浪注意報
32				17	融雪注意報
33				18	洪水注意報
34				19	高潮注意報
35				20	濃霧注意報
36				21	乾燥注意報
37				22	なだれ注意報
38				23	低温注意報
39				24	霜注意報
40				25	着氷注意報
41				26	着雪注意報
42				27	その他の注意報
43				32	暴風雪特別警報(Control/Title=“気象警報・注意報”の場合には出現しない。)
44				33	大雨特別警報(Control/Title=“気象警報・注意報”の場合には出現しない。)
45				35	暴風特別警報(Control/Title=“気象警報・注意報”の場合には出現しない。)
46				36	大雪特別警報(Control/Title=“気象警報・注意報”の場合には出現しない。)
47				37	波浪特別警報(Control/Title=“気象警報・注意報”の場合には出現しない。)
48				38	高潮特別警報(Control/Title=“気象警報・注意報”の場合には出現しない。)
49					
50			更新履歴	2009/5/15	

表1.5.3.1

警報等情報要素コード管理表					
項番	親要素	コード名	属性	値	解説
51				2013/4/12	気象特別警報に関する情報等の変更に伴う更新
52	code.SoilWarning	SoilWarning	種別	警報等情報要素／土砂災害警戒情報	
53			コード名出現XPath		
54			出現電文(InfoKind)	“土砂災害警戒情報”	Information/@type=“土砂災害警戒情報”の場合
55					Warning/@type=“土砂災害警戒情報”の場合
56			とりうる値	0	なし
57				1	解除
58				3	警戒
59			更新履歴	2010/9/17	
60	code.HazardousWindWatch	HazardousWindWatch	種別	警報等情報要素／竜巻注意情報	
61			コード名出現XPath		
62			出現電文(InfoKind)	“竜巻注意情報”	Information/@type=“竜巻注意情報(発表細分)”の場合
63					Information/@type=“竜巻注意情報(一次細分区域等)”の場合
64					Information/@type=“竜巻注意情報(市町村等をまとめた地域等)”の場合
65					Information/@type=“竜巻注意情報(市町村等)”の場合
66					Warning/@type=“竜巻注意情報(発表細分)”の場合
67					Warning/@type=“竜巻注意情報(一次細分区域等)”の場合
68					Warning/@type=“竜巻注意情報(市町村等をまとめた地域等)”の場合
69					Warning/@type=“竜巻注意情報(市町村等)”の場合
70			とりうる値	0	なし
71				1	竜巻注意情報
72			更新履歴	2009/5/15	
73	codeHazardousRain	HazardousRain	種別	警報等情報要素／記録的短時間大雨情報	
74			コード名出現XPath		
75			出現電文(InfoKind)	“記録的短時間大雨情報”	Information/@type=“記録的短時間大雨情報(発表細分)”の場合
76					Warning/@type=“記録的短時間大雨情報(発表細分)”の場合
77			とりうる値	0	なし
78				1	記録的短時間大雨情報
79			更新履歴	2010/8/6	
80	code.MarineWarning	MarineWarning	種別	警報等情報要素／海上警報	
81			コード名出現XPath		
82			出現電文(InfoKind)	“全般海上警報”	Information/@type=“全般海上警報”の場合
83					MeteorologicalInfos/@type=“全般海上警報”の場合
84				“地方海上警報”	Information/@type=“地方海上警報”の場合
85					Warning/@type=“地方海上警報”の場合
86				“地方海上予報”	Warning/@type=“地方海上警報発表状況”の場合
87			とりうる値	23	海上台風警報
88				22	海上暴風警報
89				21	海上強風警報
90				20	海上風警報
91				12	海上うねり警報
92				11	海上濃霧警報
93				10	海上着氷警報
94				00	海上警報解除
95			更新履歴	2010/9/17	
96	code.PhenologicalType	PhenologicalType	種別	警報等情報要素／生物季節現象	
97			コード名出現XPath	/jmxReport/jmx mete/Body/jmx mete/MeteorologicalInfos/jmx mete/MeteorologicalInfo/jmx mete/Item/jmx mete/Kind/jmx mete/Code	
98			出現電文(InfoKind)	“特殊気象報”	MeteorologicalInfos/@type=“生物季節観測”の場合
99			コード表リンク		20120224_PhenologicalType.xls
100			更新履歴	2010/9/15	

警報等情報要素コード管理表					
項番	親要素	コード名	属性	値	解説
101				2012/2/24	ClassNameに「ヤエザキヤマフキ」を追加
102	code.EarthquakeWarning	EarthquakeWarning	種別	警報等情報要素／緊急地震速報	
103			コード名出現XPath	"/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib:Kind/jmx_ib:Code"	
104				"/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib>LastKind/jmx_ib:Code"	
105			出現電文(InfoKind)	“緊急地震速報”	Information/@type=“緊急地震速報(地方予報区)”の場合
106					Information/@type=“緊急地震速報(府県予報区)”の場合
107					Information/@type=“緊急地震速報(細分区域)”の場合
108			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
109			更新履歴		コード表に記載
110	code.TsunamiWarning	TsunamiWarning	種別	警報等情報要素／津波警報・注意報・予報	
111			コード名出現XPath	"/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib:Kind/jmx_ib:Code"	
112				"/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib>LastKind/jmx_ib:Code"	
113			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
114			更新履歴		コード表に記載
115	code.VolcanicWarning	VolcanicWarning	種別	警報等情報要素／噴火警報・予報等	
116			コード名出現XPath		
117			出現電文(InfoKind)	“噴火に関する火山観測報”	Information/@type=“噴火に関する火山観測報”の場合
118				“火山の状況に関する解説情報”	Information/@type=“火山の状況に関する解説情報(対象火山)”の場合
119				“噴火警報・予報”	Information/@type=“噴火警報・予報(対象火山)”の場合
120					Information/@type=“噴火警報・予報(対象市町村等)”の場合
121					Information/@type=“噴火警報・予報(対象市町村の防災対応等)”の場合
122				“火山現象に関する海上警報・海上予報”	Information/@type=“噴火警報・予報(対象火山)”の場合
123					Information/@type=“火山現象に関する海上警報・海上予報(対象海上予報区)”の場合
124			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
125			更新履歴		コード表に記載
126	※以下内容部のみ中出现するコード				
127	code.EarthquakeForecast	EarthquakeForecast	種別	“緊急地震速報”	
128			コード名出現XPath		地震火山関連XML電文解説資料を参照
129			出現電文(InfoKind)	“緊急地震速報”	
130			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
131			更新履歴		コード表に記載
132	code.TokaiInformation	TokaiInformation	種別	“東海関連情報番号”	
133			コード名出現XPath		地震火山関連XML電文解説資料を参照
134			出現電文(InfoKind)	“東海地震関連情報”	
135			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
136			更新履歴		コード表に記載
137	code.AdditionalCommentEarthquake	AdditionalCommentEarthquake	種別	“固定付加文”	
138			コード名出現XPath		地震火山関連XML電文解説資料を参照
139			出現電文(InfoKind)	“津波警報・注意報・予報”	
140				“津波情報”	
141				“緊急地震速報”	
142				“震源速報”	
143				“地震情報”	
144			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
145			更新履歴		コード表に記載
146	(end)				

(余白)

表1.5.3.2

対象地域・地点コード管理表					
項番	親要素	コード名	属性	値	解説
1	code.AreaForecast	AreaForecast	種別	“全国・地方予報区等”	気象庁予報警報規程 別表第一、二(全国予報区、地方予報区)、予報用語等
2			コード名出現XPath	"/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib:Areas/@codeType"	ヘッダ部
3				"/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:TargetArea/jmx_mete:Code@codeType"	内容部
4				"/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:MeteorologicalInfo/jmx_mete:MeteorologicalInfo/jmx_mete:Item/jmx_mete:Area/@codeType"	内容部
5				"/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:MeteorologicalInfo/jmx_mete:MeteorologicalInfo/jmx_mete:Item/jmx_mete:Area/jmx_mete:Code@codeType"	内容部
6				"/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:MeteorologicalInfo/jmx_mete:TimeSeriesInfo/jmx_mete:Item/jmx_mete:Areas/@codeType"	内容部
7			出現電文(InfoKind)	“異常天候早期警戒情報”	Information/@type=“異常天候早期警戒情報”の場合
8				“天候情報”	
9					MeteorologicalInfos/@type=“天候情報”の場合
10				“季節予報”	
11			コード表リンク		20100915_AreaForecast.xls
12			更新履歴	2010/9/15	
13	code.AreaForecastEEW	AreaForecastEEW	種別	“緊急地震速報／地方予報区”	
14			コード名出現XPath	"/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib:Areas/@codeType"	ヘッダ部
15			出現電文(InfoKind)	“緊急地震速報”	Information/@type=“緊急地震速報(地方予報区)”の場合
16			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
17			更新履歴		コード表に記載
18	code.AreaForecastLocalM	AreaForecastLocalM	種別	“気象情報／府県予報区・細分区域等”	
19			コード名出現XPath	"/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib:Areas/@codeType"	ヘッダ部
20				"/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:Warning/jmx_mete:Item/jmx_mete:Area/@codeType"	内容部
21				"/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:TargetArea/jmx_mete:PrefectureCode@codeType"	内容部
22				"/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:TargetArea/jmx_mete:PrefectureCodeList@codeType"	内容部
23				"/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:MeteorologicalInfo/jmx_mete:MeteorologicalInfo/jmx_mete:Item/jmx_mete:Area/@codeType"	内容部
24				"/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:MeteorologicalInfo/jmx_mete:TimeSeriesInfo/jmx_mete:Item/jmx_mete:Area/@codeType"	内容部
25			出現電文(InfoKind)	“気象警報・注意報”	Information/@type=“気象警報・注意報(府県予報区等)”の場合 Information/@type=“気象警報・注意報(一次細分区域等)”の場合 Information/@type=“気象警報・注意報(市町村等をまとめた地域等)”の場合 Information/@type=“気象警報・注意報(警報注意報種別毎)”の場合 Warning/@type=“気象警報・注意報(府県予報区等)”の場合 Warning/@type=“気象警報・注意報(一次細分区域等)”の場合 Warning/@type=“気象警報・注意報(市町村等をまとめた地域等)”の場合
26				“気象特別警報報知”	Information/@type=“気象特別警報報知(府県予報区等)”の場合
27				“気象特別警報報知(一次細分区域等)”	Information/@type=“気象特別警報報知(一次細分区域等)”の場合
28				“気象特別警報報知(市町村等をまとめた地域等)”	Information/@type=“気象特別警報報知(市町村等をまとめた地域等)”の場合
29				“気象特別警報報知(警報注意報種別毎)”	Information/@type=“気象特別警報報知(警報注意報種別毎)”の場合
30				“土砂災害警戒情報”	Information/@type=“土砂災害警戒情報”の場合
31				TargetArea	
32			“竜巻注意情報”	Information/@type=“竜巻注意情報(発表細分)”の場合 Information/@type=“竜巻注意情報(一次細分区域等)”の場合 Information/@type=“竜巻注意情報(市町村等をまとめた地域等)”の場合 Warning/@type=“竜巻注意情報(発表細分)”の場合 Warning/@type=“竜巻注意情報(一次細分区域等)”の場合 Warning/@type=“竜巻注意情報(市町村等をまとめた地域等)”の場合	
33				“府県天気予報”	MeteorologicalInfos/@type=“区域予報”の場合
34				“府県週間天気予報”	MeteorologicalInfos/@type=“独自予報”の場合
35				“府県週間天気予報”	MeteorologicalInfos/@type=“区域予報”の場合
36				“府県天気概況”	TargetArea
37				“天候情報”	Information/@type=“※”の場合
38				“記録的短時間大雨情報”	Information/@type=“記録的短時間大雨情報(発表細分)”の場合 Warning/@type=“記録的短時間大雨情報(発表細分)”の場合
39					
40					
41					
42					
43					
44					
45					
46					
47					
48					
49					
50					

表1.5.3.2

対象地域・地点コード管理表					
項番	親要素	コード名	属性	値	解説
51				“指定河川洪水予報”	Information/@type=“指定河川洪水予報(府県予報区等)”の場合
52		コード表リンク			20130412_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls
53					“地震情報”、“噴火警報・予報”は“地震火山関連コード表.xls”にも記載
54		更新履歴		2010/9/15	
55				2010/10/28	「発表細分(※3)」の@nameの修正
56				2010/12/2	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
57				2011/2/23	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
58				2011/3/17	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
59				2011/4/12	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
60				2011/7/1	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
61				2011/8/26	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
62				2011/9/28	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
63				2011/11/25	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
64				2011/12/26	AreaForecastLocalM及びAreaForecastLocalM(関係表)の更新
65				2012/2/24	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
66				2012/6/1	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
67				2012/8/31	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
68				2012/11/30	AreaForecastLocalMIに変更はないが、AreaInformationCityと同一ファイルのため更新
69				2013/2/1	AreaForecastLocalM及びAreaForecastLocalM(関係表)の更新
70					コード表リンク20121002_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2012年10月2日13時から2013年1月7日12時まで適用を更新
71					コード表リンク20130107_12-13_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2013年1月7日12時から2013年1月7日13時まで適用を更新
72				2013/4/12	気象特別警報報知情報に対応
73					コード表リンク20130107_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2013年1月7日13時から2012年3月4日13時まで適用を更新
74					コード表リンク20130304_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2013年3月4日13時から適用を更新
75	code.AreaForecastLocalEEW	AreaForecastLocalEEW	種別	“緊急地震速報／府県予報区”	
76			コード名出現XPath	"/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib:Areas/@codeType"	ヘッダ部
77			出現電文(InfoKind)	“緊急地震速報”	Information/@type=“緊急地震速報(府県予報区)”の場合
78			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
79			更新履歴		コード表に記載
80	code.AreaForecastLocalE	AreaForecastLocalE	種別	“地震情報／細分区域”	
81			コード名出現XPath	"/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib:Areas/@codeType"	ヘッダ部
82			出現電文(InfoKind)	“緊急地震速報”	Information/@type=“緊急地震速報(細分区域)”の場合
83				“震度速報”	Information/@type=“震度速報”の場合
84				“地震情報”	Information/@type=“震源・震度に関する情報(細分区域)”の場合
85			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
86			更新履歴		コード表に記載
87	code.AreaInformationCity	AreaInformationCity	種別	“気象・地震・火山情報／市町村等”	情報が発表された市町村等を識別するコード
88			コード名出現XPath	"/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib:Areas/@codeType"	ヘッダ部
89				"/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:Warning/jmx_mete:Item/jmx_mete:Area/@codeType"	内容部
90				"/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:MetereologicalInfo/jmx_mete:TimeSeriesInfo/jmx_mete:Item/jmx_mete:Station/jmx_mete:Code/@codeType"	内容部
91				"/jmx:Report/jmx_volc:Body/jmx_volc:VolcanoInfo/jmx_volc:Item/jmx_volc:Areas/@codeType"	内容部
92			出現電文(InfoKind)	“気象警報・注意報”	Information/@type=“気象警報・注意報(市町村等)”の場合
93				Warning/@type=“気象警報・注意報(市町村等)”の場合	
94				“気象特別警報報知”	Information/@type=“気象特別警報報知(市町村等)”の場合
95				“土砂災害警戒情報”	Information/@type=“土砂災害警戒情報”の場合
96				“竜巻注意情報”	Warning/@type=“土砂災害警戒情報”の場合
97				“竜巻注意情報”	Information/@type=“竜巻注意情報(市町村等)”の場合
98				Warning/@type=“竜巻注意情報(市町村等)”の場合	
99				“指定河川洪水予報”	Warning/@type=“指定河川洪水予報”の場合
100				“地震情報”	Information/@type=“震源・震度に関する情報(市町村等)”の場合

表1.5.3.2

対象地域・地点コード管理表					
項番	親要素	コード名	属性	値	解説
101					“噴火警報・予報” Information/@type=“噴火警報・予報(対象市町村等)”の場合
102					“環境気象情報” MeteorologicalInfos/@type=“紫外線観測データ”の場合
103			コード表リンク		20130412_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls
104					“地震情報”は“地震火山関連コード表.xls”にも記載
105			更新履歴	2010/9/15	
106				2010/10/28	「関係する情報(気象関係 ※1)」の@nameの修正
107				2010/12/2	「関係する情報(地震津波関係 ※2)」で使用するコード及び@nameの追加
108				2011/2/23	「関係する情報(気象関係 ※1)」に指定河川洪水予報を追加等
109				2011/3/17	2011年3月24日適用分を削除
110				2011/4/12	「関係する情報(地震津波関係 ※2)」で使用するコード及び@nameの追加等
111				2011/7/1	「関係する情報」で使用するコード及び@Nameの変更等
112					コード表リンク 20110401_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2011年5月12日13時まで適用を更新
113				2011/8/26	「関係する情報」で使用するコード及び@Nameの変更等
114					コード表リンク 20110512_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2011年5月12日13時から8月1日13時まで適用を更新
115					コード表リンク 20110801_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2011年8月1日13時から8月2日12時まで適用を更新
116				2011/9/28	「関係する情報」で使用するコード及び@Nameの変更等
117					コード表リンク 20110802_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2011年8月2日12時から9月26日13時まで適用を更新
118				2011/11/25	「関係する情報」で使用するコード及び@Nameの変更等
119					コード表リンク 20110926_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2011年9月26日13時から10月3日13時まで適用を更新
120					コード表リンク 20111003_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2011年10月3日13時から10月11日13時まで適用を更新
121					コード表リンク 20111011_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2011年10月11日13時から11月11日13時まで適用を更新
122				2011/12/26	AreaInformationCityに変更はないが、AreaForecastLocalMと同一ファイルのため更新
123				2012/2/24	「関係する情報(気象関係 ※1)」で使用するコードの変更
124					コード表リンク20111111_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2011年11月11日13時から2012年1月4日13時まで適用を更新
125					コード表リンク20120104_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2012年1月4日13時から2012年1月5日12時まで適用を更新
126				2012/6/1	「関係する情報(地震津波関係 ※2)」で使用するコード及び@nameの追加等
127					コード表リンク20120105_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2012年1月5日12時から2012年3月27日13時まで適用を更新
128					コード表リンク20120327_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2012年3月27日13時から2012年3月28日13時まで適用を更新
129				2012/8/31	「関係する情報」で使用するコード及び@Nameの変更等
130					コード表リンク20120328_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2012年3月28日13時から2012年7月3日12時まで適用を更新
131				2012/11/30	「関係する情報」で使用するコード及び@Nameの変更等
132					コード表リンク20120703_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2012年7月3日12時から2012年10月2日12時まで適用を更新
133					コード表リンク2012002.12-13_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2012年10月2日12時から2012年10月2日13時まで適用を更新
134				2013/2/1	AreaInformationCityに変更はないが、AreaForecastLocalMと同一ファイルのため更新
135				2013/4/12	気象特別警報情報に対応。
136					コード表リンク20130107_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2013年1月7日13時から2013年3月4日13時まで適用を更新
137					コード表リンク20130304_AreaInformationCity-AreaForecastLocalM.xls(2013年3月4日13時から適用を更新
138	code.AreaTsunami	AreaTsunami	種別		“津波予報区” 気象庁予報警報規程 別表第二
139			コード名出現XPath	/jmx:Report/jmx:ib:Head/jmx:ib:Headline/jmx:ib:Information/jmx:ib:Item/jmx:ib:Areas/@codeType	ヘッダ部
140			出現電文(InfoKind)		“津波警報・注意報・予報” Information/@type=“津波予報領域表現”の場合
141			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
142			更新履歴		コード表に記載
143	code.PointTsunami	PointTsunami	種別		“潮位観測点”
144			コード名出現XPath		地震火山関連XML電文解説資料を参照
145			出現電文(InfoKind)		“津波情報”
146			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
147			更新履歴		コード表に記載
148	code.AreaMarineA	AreaMarineA	種別		“全般海上海域名” 海上予報警報業務作業指針
149			コード名出現XPath	/jmx:Report/jmx:ib:Head/jmx:ib:Headline/jmx:ib:Information/jmx:ib:Item/jmx:ib:Areas/@codeType	ヘッダ部
150				/jmx:Report/jmx:meta:Body/jmx:meta:MeteorologicalInfo/jmx:meta:MeteorologicalInfo/jmx:meta:Area/@codeType	内容部
151			出現電文(InfoKind)		“全般海上警報” Information/@type=“全般海上警報”の場合
152					MeteorologicalInfos/@type=“全般海上警報”の場合
153			コード表リンク		20100915_AreaMarineAJ.xls
154			更新履歴	2010/9/15	
155	code.AreaMarineJ	AreaMarineJ	種別		“地方海上予報区” 気象庁予報警報規程 別表第三(全般海上予報区、地方海上予報区)
156			コード名出現XPath	/jmx:Report/jmx:ib:Head/jmx:ib:Headline/jmx:ib:Information/jmx:ib:Item/jmx:ib:Areas/@codeType	ヘッダ部

表1.5.3.2

対象地域・地点コード管理表					
項番	親要素	コード名	属性	値	解説
157				/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:Warning/jmx_mete:Item/jmx_mete:Area/@codeType	内容部
158				/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:MeteorologicalInfo/jmx_mete:MeteorologicalInfo/jmx_mete:Item/jmx_mete:Area/@codeType	内容部
159				/jmx:Report/jmx_volc:Body/jmx_volc:VolcanoInfo/jmx_volc:Item/jmx_volc:Areas/@codeType	内容部
160			出現電文(InfoKind)	“地方海上警報”	Information/@type=“地方海上警報”の場合
161					Warning/@type=“地方海上警報”の場合
162					MeteorologicalInfos/@type=“気象要因”の場合
163				“地方海上予報”	Warning/@type=“地方海上警報発表状況”の場合
164					MeteorologicalInfos/@type=“地方海域の予報”の場合
165			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
166			更新履歴		コード表に記載
167	code.AreaRiver	AreaRiver	種別	“河川”	CREX表B01210
168			コード名出現XPath	/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib:Areas/@codeType	ヘッダ部
169				/jmx:Report/jmx_mete:Body/jmx_mete:Warning/jmx_mete:Item/jmx_mete:Area/@codeType	内容部
170			出現電文(InfoKind)	“指定河川洪水予報”	Information/@type=“指定河川洪水予報(河川)”の場合
171					Warning/@type=“指定河川洪水予報”の場合
172			コード表リンク		20120510_AreaRiver.xls
173			更新履歴	2010/9/15	
174				2011/1/26	対象河川を追加
175				2011/4/12	対象河川を追加
176				2012/5/10	対象河川を追加
177					コード表リンク20110412_AreaRiver.xlsを更新
178	code.AreaFloodForecast	AreaFloodForecast	種別	“指定河川洪水予報(予報区域)”	
179			コード名出現XPath	/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib:Areas/@codeType	ヘッダ部
180					
181			出現電文(InfoKind)	“指定河川洪水予報”	Information/@type=“指定河川洪水予報(予報区域)”の場合
182			コード表リンク		20130304_AreaFloodForecast.xls
183			更新履歴	2010/9/15	
184				2011/1/26	対象河川を追加
185				2011/5/31	標題河川名の変更(旧:大野川・乙津川 新:大野川水系)(20110531_AreaFloodForecast.xls)
186				2012/5/10	対象河川を追加
187					コード表リンク20110531_AreaFloodForecast.xlsを更新
188				2013/2/1	標題河川名の変更(旧:熊野川 新:熊野川下流)
189					コード表リンク20120510_AreaFloodForecast.xlsを更新
190	code.PointVolcano	PointVolcano	種別	“火山名”	
191			コード名出現XPath	/jmx:Report/jmx_ib:Head/jmx_ib:Headline/jmx_ib:Information/jmx_ib:Item/jmx_ib:Areas/@codeType	ヘッダ部
192				/jmx:Report/jmx_volc:Body/jmx_volc:VolcanoInfo/jmx_volc:Item/jmx_volc:Area/jmx_volc:Code	内容部
193			出現電文(InfoKind)	“噴火に関する火山観測報”	Information/@type=“噴火に関する火山観測報”の場合
194				“火山の状況に関する解説情報”	Information/@type=“火山の状況に関する解説情報(対象火山)”の場合
195				“噴火警報・予報”	Information/@type=“噴火警報・予報(対象火山)”の場合
196					Information/@type=“噴火警報・予報(対象市町村等)”の場合
197					Information/@type=“噴火警報・予報(対象市町村の防災対応等)”の場合
198				“火山現象に関する海上警報・海上予報”	Information/@type=“噴火警報・予報(対象火山)”の場合
199					Information/@type=“火山現象に関する海上警報・海上予報(対象海上予報区)”の場合
200			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls

気象特別警報・警報・注意報の解説（XMLフォーマット）

気象特別警報・警報・注意報 XML の構造は気象庁防災情報 XML フォーマットに従います。本解説は現在の気象特別警報・警報・注意報発表の運用に則してさらに詳細に記述していますので、今後の運用の変更に伴って本解説の内容が変わる可能性があります。

本資料中で用いる用語について

- ・「前回電文」とは、参照中の電文（当該電文）と、情報名称（Control/Title）、運用種別（Control/Status）及び発信官署（Control/EditorialOffice）が同一である電文の中で、発表時刻（Head/ReportDateTime）が当該電文の直近過去である電文を指す。
- ・本資料中で参照しているコードに関する表番号は、気象庁防災情報 XML フォーマット辞書・コード管理表中の番号である。
- ・「府県予報区等」は、次の場合を除き、府県予報区を指す。
 - ・北海道（宗谷地方、及び網走・北見・紋別地方を除く）については、一次細分区域を用いる。
 - ・鹿児島県については、「鹿児島県（奄美地方除く）」又は「奄美地方」を用いる。
- ・「一次細分区域等」は、原則として一次細分区域を指す。
- ・「市町村等をまとめた地域等」は、原則として市町村等をまとめた地域を指す。ただし、市町村等をまとめた地域の設定がない場合には、一次細分区域を指す。

1. Control 部

[Control/Title="気象警報・注意報"のときの例]

```
<Control>
  <Title>気象警報・注意報</Title>
  <DateTime>2010-07-14T20:46:01Z</DateTime>
  <Status>通常</Status>
  <EditorialOffice>富山地方气象台</EditorialOffice>
  <PublishingOffice>富山地方气象台</PublishingOffice>
</Control>
```

[Control/Title="気象特別警報・警報・注意報"のときの例]

```
<Control>
  <Title>気象特別警報・警報・注意報</Title>
  <DateTime>2010-07-14T20:46:01Z</DateTime>
  <Status>通常</Status>
  <EditorialOffice>富山地方气象台</EditorialOffice>
  <PublishingOffice>富山地方气象台</PublishingOffice>
</Control>—(略)—
```

1 - 1 Title

電文の種別を示すための情報名称。

[解説] 1 “気象警報・注意報” または “気象特別警報・警報・注意報” を記載するで固定。

2 本要素が “気象特別警報・警報・注意報” の電文においては、当該府県予報区等内のいずれかの市町村等に特別警報を発表中の場合、Head/Information/Item/Kind 及び Body/Warning/Item/Kind 以下の、特別警報・警報・注意報の種別名 (Name) 及びコード (Code) に、当該特別警報の名称及びコードを記載する。また Body/Warning/Item/Kind 以下の発表形態 (Status)、及び Body/Warning/Item/ 以下の内容の変更点の有無 (ChangeStatus)、域内全域または一部を示す識別子 (FullStatus)、編集識別子 (EditingMark) の各要素についても、特別警報とそれに対応する警報を区別して扱う。

3 本要素が “気象警報・注意報” の電文においては、特別警報と警報とを区別せず、特別警報はすべてそれに対応する警報が発表されているものとしたときの内容を記載する。即ち、Name 及び Code には、特別警報に対応する警報の名称及びコードを記載し、Status、ChangeStatus、FullStatus、EditingMark の各要素についても、特別警報をすべてそれに対応する警報に置き換えたときの内容を記載する。

4 2、3の詳細については、2 - 8 - 2 及び 3 - 2 - 1 を参照。

1 - 2 DateTime

発信時刻。

[解説] 年月日時分秒を UTC 表記の DateTime 型で記載する。

1 - 3 Status

運用種別。

[解説] “通常”、“訓練”、“試験” のいずれかを記載。

1 - 4 EditorialOffice

編集官署名。

[解説] 実際に発表作業を行った官署名を示す。

1 - 5 PublishingOffice

発表官署名。

[解説] 業務的に発表した官署名を示す。かな漢字形式の電文における「〇〇地方気象台発表」の官署名に相当する。

2. Head 部

[Control/Title="気象警報・注意報"のときの例]

```
<Head xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/">
  <Title>富山県気象警報・注意報</Title>
  <ReportDateTime>2010-07-15T05:46:00+09:00</ReportDateTime>
  <TargetDateTime>2010-07-15T05:46:00+09:00</TargetDateTime>
  <EventID />
  <InfoType>発表</InfoType>
  <Serial />
  <InfoKind>気象警報・注意報</InfoKind>
  <InfoKindVersion>1.0_0</InfoKindVersion>
  <Headline>
    (略)
```

[Control/Title="気象特別警報・警報・注意報"のときの例]

```
<Head xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/">
  <Title>富山県気象警報・注意報</Title>
  <ReportDateTime>2010-07-15T05:46:00+09:00</ReportDateTime>
  <TargetDateTime>2010-07-15T05:46:00+09:00</TargetDateTime>
  <EventID />
  <InfoType>発表</InfoType>
  <Serial />
  <InfoKind>気象警報・注意報</InfoKind>
  <InfoKindVersion>1.1_0</InfoKindVersion>
  (略)
```

2 - 1 Title

情報の標題

[解説] 電文が対象とする地域の名称に続いて、“気象警報・注意報”を記載する。

2 - 2 ReportDateTime

発表時刻

[解説] 発表時刻を JST 表記の DateTime 型で表記する。時刻は分単位で、秒は常に“00”。

2 - 3 TargetDateTime

基点時刻

[解説] 発表時刻に同じ。

2 - 4 EventID

識別情報

[解説] 常に空タグとなる。

2 - 5 InfoType

情報形態

[解説] “発表”、“訂正”のいずれかを記載。

2 - 6 Serial

情報番号

[解説] 常に空タグとなる。

2 - 7 InfoKind 及び InfoKindVersion

スキーマの運用種別情報 (InfoKind)、及びスキーマの運用種別情報のバージョン番号 (InfoKindVersion)

[解説] 1 InfoKind には、“気象警報・注意報”で固定。

2 InfoKindVersion には、バージョン番号を文字列で記載する。

2 - 8 Headline 部

[当該府県予報区等に気象特別警報が発表されているときの例]

```
<Headline>
  <Text>【特別警報(大雨)】富山県では、15日昼前まで浸水、土砂災害、河川の増水に警戒してください。</Text>
  <Information type="気象警報・注意報(府県予報区等)">
```

```

(略)

[当該府県予報区等の気象特別警報が解除された時点の例]
<Headline>
<Text>【特別警報解除】富山県の特別警報を解除しました。</Text>
<Information type="気象警報・注意報（府県予報区等）">
(略)

[当該府県予報区等に気象特別警報が発表されていない、かつ解除された時点でもないときの例]
<Headline>
<Text>富山県では、15日昼前まで浸水、土砂災害、河川の増水に警戒してください。</Text>
<Information type="気象警報・注意報（府県予報区等）">
(略)

```

2 - 8 - 1 Text

見出し文

- [解説] 1 注意警戒文を記載する。当該府県予報区等内に特別警報を発表中の市町村等があるときは、文頭に“【特別警報（〇〇、〇〇…）】”の書式で、〇〇に発表中の特別警報名を列記する。当該府県予報区等内の特別警報がすべて解除された時点に限り、文頭に“【特別警報解除】”を記載する。
- 2 Control/Title="気象警報・注意報"の電文の場合、当該府県予報区等に対する特別警報の発表の有無は本要素でのみ記載される。特別警報の発表を自動化処理する場合は、Control/Title="気象特別警報・警報・注意報"の電文を利用すること。

2 - 8 - 2 Information 部

- [解説] 1 属性 type により分類され、繰り返し出現する。属性 type が同一のものが複数回出現することはない。
- 2 属性 type の取りうる値は以下の通り。

- “気象警報・注意報（府県予報区等）”
- “気象警報・注意報（一次細分区域等）”
- “気象警報・注意報（市町村等をまとめた地域等）”
- “気象警報・注意報（市町村等）”
- “気象警報・注意報（警報注意報種別毎）”

2 - 8 - 2 - 1 Information[@type="気象警報・注意報（府県予報区等）"]部

- [解説] 府県予報区等の単位で、区域内の市町村等に発表中の特別警報・警報・注意報をまとめた内容を記載する。

```

[区域内の市町村等に発表中の特別警報・警報・注意報がある場合]
<Information type="気象警報・注意報（府県予報区等）">
  <Item>
    <Control/Title="気象特別警報・警報・注意報"で
    <Kind>
      <Name>大雨特別警報</Name>
      <Code>03</Code>
      <Condition>土砂災害、浸水害</Condition>
    </Kind>
    <Kind>
      <Name>洪水警報</Name>
      <Code>04</Code>
    </Kind>
    <Areas codeType="気象情報／府県予報区・細分区域等">
      <Area>
        <Name>富山県</Name>
        <Code>160000</Code>
      </Area>
    </Areas>
  </Item>
</Information>

[区域内の市町村等に発表中であった特別警報・警報・注意報が、すべて解除された場合]
<Information type="気象警報・注意報（府県予報区等）">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>解除</Name>
      <Code>00</Code>
    </Kind>

```

```

<Areas codeType="気象情報／府県予報区・細分区域等">
  <Area>
    <Name>富山県</Name>
    <Code>160000</Code>
  </Area>
</Areas>
</Item>
</Information>

```

2 - 8 - 2 - 1 - 1 Item 部

特別警報・警報・注意報種別 (Kind 部) 及び府県予報区等 (Areas 部) を記載する。

[解説] **特別警報・警報・注意報**が発表中である市町村等を含む府県予報区等、及び区域内の市町村等に発表中であった**特別警報・警報・注意報**がすべて解除された府県予報区等の数だけ出現する。

2 - 8 - 2 - 1 - 1 - 1 Kind 部

府県予報区等内の市町村等で発表中の**特別警報・警報・注意報**の種別名 (Name)、コード (Code)、状況 (Condition) を記載する。

[解説] 1 Kind 部は府県予報区等内に含まれる市町村等で発表中である**特別警報・警報・注意報**の種類数だけ出現する。

2-2 **特別警報・警報・注意報**の種別名及び対応するコードは、code.WeatherWarning (表 1.5.3.1)。

3 当該府県予報区等に**特別警報**を発表中のとき、Control/Title="気象**特別警報・警報・注意報**"の電文には、発表中の**特別警報名**及びコードを記載する。Control/Title="気象**警報・注意報**"の電文には、当該**特別警報**に対応する**警報名**及びコードを記載する。**特別警報名**と対応する**警報名**は以下の通り。

(特別警報名)	(対応する警報名)	(特別警報名)	(対応する警報名)
暴風雪 特別警報	→ 暴風雪 警報	大雨 特別警報	→ 大雨 警報
暴風 特別警報	→ 暴風 警報	大雪 特別警報	→ 大雪 警報
波浪 特別警報	→ 波浪 警報	高潮 特別警報	→ 高潮 警報

4-3 大雨**特別警報・警報**と大雨**注意報**のように、同一の現象に対する**特別警報・警報**と**注意報**が府県予報区等内の異なる市町村等で同時に発表されている場合には、**特別警報・警報**を記載し、**注意報**は記載しない。同一の現象に対する**特別警報・警報・注意報**の組み合わせは以下の通り。

暴風雪 特別警報・警報	と	風雪 注意報	、	——	大雪 特別警報・警報	と	大雪 注意報
大雨 特別警報・警報	と	大雨 注意報	、	——	高潮 特別警報・警報	と	高潮 注意報
洪水 警報	と	洪水 注意報	、	——	波浪 特別警報・警報	と	波浪 注意報
暴風 特別警報・警報	と	強風 注意報					

5

5 大雨**特別警報**と大雨**警報**のように、同一の現象に対する**特別警報**と**警報**が、当該府県予報区等内で混在することはない。

6-4 当該府県予報区等内の市町村等に発表中であった**特別警報・警報・注意報**がすべて解除された場合は、Kind 部は1回出現し、**特別警報・警報・注意報**の種別名 (Name) に“解除”、コード (Code) に“00”が記載される。

7-5 Condition は、当該**特別警報・警報・注意報**の状況を記載する場合に出現する。(現在の運用では**大雨特別警報**または**大雨警報**の場合のみ出現し、その場合には、府県予報区等内の市町村等で述べられている**大雨特別警報**または**大雨警報**の特に警戒すべき事項を記載する。とりうる値は“土砂災害”、“浸水害”、“土砂災害、浸水害”。

2 - 8 - 2 - 1 - 1 - 2 Areas 部

Kind 部で内容を述べた府県予報区等の名称 (Area/Name)、コード (Area/Code) を記載する。

[解説] 1 Item 以下に Areas 部は1回だけ出現する。Areas 以下に Area 部は1回だけ出現する。

2 Areas の属性 codeType に記載されるコード種別名は“気象情報／府県予報区・細分区域等”固定。

3 府県予報区等の名称と対応するコードは code.AreaForecastLocalM (表 1.5.3.2、詳細は別途提示)。

2 - 8 - 2 - 2 Information[@type="気象警報・注意報 (一次細分区域等)"] 部

[解説] 一次細分区域等の単位で、区域内の市町村等に発表中の**特別警報・警報・注意報**をまとめた内容を記載する。

2 - 8 - 2 - 2 - 1 Item 部

2 - 8 - 2 - 1 - 1 の内容の“府県予報区等”を“一次細分区域等”に読み替えたものと同じ。

2 - 8 - 2 - 3 Information[@type=“気象警報・注意報（市町村等をまとめた地域等）”]部

[解説] 市町村等をまとめた地域等の単位で、区域内の市町村等に発表中の**特別警報・警報・注意報**をまとめた内容を記載する。

2 - 8 - 2 - 3 - 1 Item 部

2 - 8 - 2 - 1 - 1 の内容の“府県予報区等”を“市町村等をまとめた地域等”に読み替えたものと同じ。

2 - 8 - 2 - 4 Information[@type=“気象警報・注意報（市町村等）”]部

[解説] 市町村等に発表中の**特別警報・警報・注意報**を記載する。

2 - 8 - 2 - 4 - 1 Item 部

特別警報・警報・注意報種別 (Kind 部) 及び対象の市町村等 (Areas 部) を記載する。

[解説] 1 Item 部は発表中の**特別警報・警報・注意報**がある市町村等、及び発表中であった**特別警報・警報・注意報**がすべて解除された市町村等の数だけ出現する。

2 - 8 - 2 - 4 - 1 - 1 Kind 部

発表中の**特別警報・警報・注意報**の種別名 (Name)、コード (Code)、状況 (Condition) を記載する。

[解説] 1 Kind 部は当該市町村等で発表中の**特別警報・警報・注意報**の数だけ出現する。

2-2 **特別警報・警報・注意報**の種別名及び対応するコードは、code.WeatherWarning (表 1.5.3.1)。

3 当該市町村等に**特別警報**を発表中のとき、Control/Title=“気象**特別警報・警報・注意報**”の電文には、**発表中の特別警報名及びコード**を記載する。Control/Title=“気象**警報・注意報**”の電文には、**当該特別警報に対応する警報名及びコード**を記載する。特別警報名と警報名との対応は、2 - 8 - 2 - 1 - 1 - 1 [解説] 3 に同じ。

4-3 ただし、当該市町村等の**特別警報・警報・注意報**をすべて解除する場合は、**特別警報・警報・注意報**の種別名 (Name) に“解除”、コード (Code) に“00”を記載する。

5-4 Condition は、当該**特別警報・警報・注意報**の状況を記載する場合に出現する。**大雨特別警報または大雨警報**の Kind 部の場合には、**大雨特別警報または大雨警報**の特に警戒すべき事項を記載する。とりうる値は“土砂災害”、“浸水害”、“土砂災害、浸水害”。

2 - 8 - 2 - 4 - 1 - 2 Areas 部

Kind 部で内容を述べた市町村等の名称 (Area/Name)、コード (Area/Code) を示す。

[解説] 1 Item 以下に Areas 部は 1 回だけ出現する。Areas 以下に Area 部は 1 回だけ出現する。

2 Areas の属性 codeType に記載されるコード種別名は“気象・地震・火山情報／市町村等”固定。

3 市町村等の名称と対応するコードは、code.AreaInformationCity (表 1.5.3.2、詳細は別途提示)。

2 - 8 - 2 - 5 Information[@type=“気象警報・注意報（警報注意報種別毎）”]部

特別警報・警報・注意報種別毎に、当該**特別警報・警報・注意報**が発表されている市町村等を、地域名（府県予報区等、一次細分区域等、市町村等をまとめた地域等）でまとめて記載する。

```
<Information type=“気象警報・注意報（警報注意報種別毎）”>
  <Item>
    <Kind> [Control/Title=“気象特別警報・警報・注意報”で
    <Name>大雨警報</Name> 大雨特別警報が発表されているときの例
    <Code>03</Code> <Name>大雨特別警報</Name>
    <Condition>土砂災害、浸水害</Condition> <Code>33</Code>
  </Kind>
  <Areas codeType=“気象情報／府県予報区・細分区域等”>
    <Area>
      <Name>東部北</Name>
      <Code>160012</Code>
    </Area>
    <Area>
      <Name>西部北</Name>
      <Code>160021</Code>
    </Area>
  </Areas>
</Item>
</Item>
```

```

<Kind>
  <Name>大雨注意報</Name>
  <Code>10</Code>
</Kind>
<Areas codeType="気象情報／府県予報区・細分区域等">
  <Area>
    <Name>東部南</Name>
    <Code>160011</Code>
  </Area>
</Areas>
</Item>
<Item>
  <Kind>
    <Name>雷注意報</Name>
    <Code>14</Code>
  </Kind>
  <Areas codeType="気象情報／府県予報区・細分区域等">
    <Area>
      <Name>富山県</Name>
      <Code>160000</Code>
    </Area>
  </Areas>
</Item>
</Information>

```

[解説] 電文が対象とする地域内の市町村等に発表中の**特別警報・警報・注意報**がない場合には、Information[@type="気象警報・注意報（警報注意報種別毎）"]部は省略する。

2 - 8 - 2 - 5 - 1 Item 部

特別警報・警報・注意報種別(Kind 部)及び地域(Areas 部)を記載する。

[解説] 1 Item 部は Information[@type="気象警報・注意報（市町村等をまとめた地域等）"]部に出現する**特別警報・警報・注意報種別**の種類数（ただし、解除を除く）だけ出現する。

2 - 8 - 2 - 5 - 1 - 1 Kind 部

発表中の**特別警報・警報・注意報**の種別名(Name)、コード(Code)、状況(Condition)を記載する。

[解説] 1 Kind 部は Item 以下に 1 回だけ出現する。

2-2-特別警報・警報・注意報の種別名及び対応するコードは、code.WeatherWarning（表 1.5.3.1）。

3 当該地域に特別警報を発表中のとき、Control/Title="気象特別警報・警報・注意報"の電文には、発表中の特別警報名及びコードを記載する。Control/Title="気象警報・注意報"の電文には、当該特別警報に対応する警報名及びコードを記載する。特別警報名と警報名との対応は、2-8-2-1-1-1 [解説] 3に同じ。

4-3 Condition は、当該特別警報・警報・注意報の状況を記載する場合に出現する。

大雨特別警報または大雨警報の Kind 部の場合には、電文が対象とする地域内の市町村等で述べられている大雨特別警報または大雨警報の特に警戒すべき事項を記載する。とりうる値は“土砂災害”、“浸水害”、“土砂災害、浸水害”。

2 - 8 - 2 - 5 - 1 - 2 Areas 部

Kind 部の内容に対応する地域の名称(Area/Name)、コード(Area/Code)を示す。

[解説] 1 Item 以下に、Areas 部は 1 回だけ出現する。

2 Areas 以下に、Area 部は 1～複数回出現する。Area 部に記載する地域名の用い方は次の通り。

- ① Information[@type="気象警報・注意報（市町村等をまとめた地域等）"]において、府県予報区等内のすべての市町村等をまとめた地域等に、当該**特別警報・警報・注意報**が記載されている場合は、府県予報区等名を用いる。
- ② ①以外の場合で、Information[@type="気象警報・注意報（市町村等をまとめた地域等）"]において、一次細分区域等内のすべての市町村等をまとめた地域等に、当該**特別警報・警報・注意報**が記載されている場合には、一次細分区域等名を用いる。
- ③ ①、②以外の場合、Information[@type="気象警報・注意報（市町村等をまとめた地域等）"]において、当該**特別警報・警報・注意報**が記載されている市町村等をまとめた地域等名を記載する。

- 3 Areas の属性 codeType に記載されるコード種別名は“気象情報／府県予報区・細分区域等”固定。
- 4 府県予報区等、一次細分区域等、市町村等をまとめた地域等の名称と対応するコードは、code.AreaForecastLocalM（表 1.5.3.2、詳細は別途提示）。

3. Body 部

```
<Body xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/"
  xmlns:jmx_eb="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/">
  <Notice>この電文はテストサンプルです。</Notice>
  <Warning type="気象警報・注意報（府県予報区等）">
    (略)
```

3 - 1 Notice

お知らせ

[解説] お知らせを記載しない場合は、タグを省略する。

3 - 2 Warning 部

[解説] 1 属性 type により分類され、繰り返し出現する。属性 type が同一のものが複数回出現することはない。
2 属性 type の取りうる値は以下の通り。

```
“気象警報・注意報（府県予報区等）”
“気象警報・注意報（一次細分区域等）”
“気象警報・注意報（市町村等をまとめた地域等）”
“気象警報・注意報（市町村等）”
```

3 - 2 - 1 Warning[@type="気象警報・注意報（府県予報区等）"]部

府県予報区等の単位で電文が対象とする地域内の市町村等の **特別警報・警報・注意報** の内容を記載する。

```
<Warning type="気象警報・注意報（府県予報区等）">
  <Item> [Control/Title="気象特別警報・警報・注意報"で
    <Kind> 大雨特別警報が発表されているときの例]
    <Name>大雨警報</Name> <Name>大雨特別警報</Name>
    <Code>03</Code> <Code>33</Code>
    <Status>継続</Status> <Status>発表</Status>
    <Condition>土砂災害、浸水害</Condition> ↑ Status は特別警報の発表・継続・解除履歴を反映
    <Attention>
      <Note>土砂災害警戒</Note>
      <Note>浸水警戒</Note>
    </Attention>
  </Kind>
  <Kind>
    <Name>雷注意報</Name>
    <Code>14</Code>
    <Status>継続</Status>
    <Addition>
      <Note>竜巻</Note>
      <Note>ひょう</Note>
    </Addition>
  </Kind>
  <Kind>
    <Name>強風注意報</Name>
    <Code>15</Code>
    <Status>解除</Status>
  </Kind>
  <Area>
    <Name>富山県</Name>
    <Code>160000</Code>
  </Area>
  <ChangeStatus>警報・注意報種別に変化有</ChangeStatus>
  <FullStatus>一部</FullStatus>
  <EditingMark>0</EditingMark>
</Item>
</Warning>
```

3 - 2 - 1 - 1 Item 部

府県予報区等 (Area 部) 内の市町村等の **特別警報・警報・注意報** をまとめて、**特別警報・警報・注意報** の内容 (Kind 部)、内容の変更点の有無 (ChangeStatus)、域内全域または一部を示す識別子 (FullStatus)、編集識別子 (EditingMark) を記載する。

[解説] + Item 部は電文が対象とする地域内の府県予報区等の数だけ出現する。

3 - 2 - 1 - 1 - 1 Kind 部

特別警報・警報・注意報の内容（**特別警報・警報・注意報**の種別名 (Name)、コード (Code)、発表形態 (Status)、状況 (Condition)、特記事項 (Attention 部)、警報への切り替え予告 (WarningNotice 部)、付加事項 (Addition 部)) を記載する。

[解説] Kind 部は府県予報区等内に含まれる市町村等で発表中の**特別警報・警報・注意報**、及び前回電文で府県予報区等内に発表中である市町村等があり、当該電文で発表中である市町村等がなくなった**特別警報・警報・注意報**の数だけ出現する。府県予報区等内のいずれの市町村等においても発表中及び解除の**特別警報・警報・注意報**がない場合には、Kind 部は 1 回だけ出現する。

3 - 2 - 1 - 1 - 1 - 1 Name、Code、Status、Condition

[区域内に発表中の市町村等がある種別の場合]

```
<Kind>
  <Name>大雨警報</Name>
  <Code>03</Code>
  <Status>継続</Status>
  <Condition>土砂災害、浸水害</Condition>
  (略)
</Kind>
```

[前回電文で区域内の市町村等に発表中であった種別について、当該電文で発表中の市町村等がなくなった場合]

```
<Kind>
  <Name>雷注意報</Name>
  <Code>17</Code>
  <Status>解除</Status>
</Kind>
```

[区域内の市町村等に発表中、または解除の**特別警報・警報・注意報**がない場合]

```
<Kind>
  <Status>発表警報・注意報はなし</Status>
</Kind>
```

[解説] 1 府県予報区等内の市町村等で発表中、または発表中であったものがすべて解除される**特別警報・警報・注意報** (Name) とコード (Code) を記載する。**特別警報・警報・注意報**種別名及び対応するコードは、code.WeatherWarning (表 1.5.3.1)。ただし、“00” (解除) のコードは使用しない。府県予報区等内のいずれの市町村等においても発表中及び解除の**特別警報・警報・注意報**がない場合には、Name、Code、Condition は省略する。

2 当該府県予報区等に**特別警報**を発表中のとき、Control/Title=“**気象特別警報・警報・注意報**”の電文には、発表中の**特別警報**名及びコードを記載する。Control/Title=“**気象警報・注意報**”の電文には、当該**特別警報**に対応する**警報**名及びコードを記載する。**特別警報**名と**警報**名との対応は、2 - 8 - 2 - 1 - 1 - 1 [解説] 3に同じ。

3-2 区域内に当該**特別警報・警報・注意報**を解除する市町村等があっても、当該**特別警報・警報・注意報**を発表中の市町村等がある場合には、解除の内容は記載しない。また、**大雨特別警報・~~大雨~~警報**と**大雨注意報**のように、同一の現象に対する**特別警報・警報**と**注意報**が区域内の異なる市町村等に同時に発表されている場合、及び同時に解除される場合には、**特別警報・~~警報~~**を記載し、**注意報**は記載しない。同一の現象に対する**特別警報・警報・注意報**の組み合わせは、2 - 8 - 2 - 1 - 1 - 1 [解説] 4-3に同じ。

4 **大雨特別警報**と**大雨警報**のように、同一の現象に対する**特別警報**と**警報**が、府県予報区等内で混在することはない。

5-3 発表形態 (Status) は**特別警報・警報・注意報**の種別 (Name) に対し次の通り設定する。

発表：当該**特別警報・警報・注意報**が、前回電文で府県予報区等のいずれの市町村等においても発表中ではなく、当該電文で府県予報区等のいずれかの市町村等で発表中となる場合。なお、前回電文のいずれかの市町村等で警報発表中の状態から、今回電文のいずれかの市町村等で**特別警報**発表中の状態となる場合、Control/Title=“**気象特別警報・警報・注意報**”の電文には“発表”を記載するが、Control/Title=“**気象警報・注意報**”の電文の同一タグの内容は“継続”となる。

継続：当該**特別警報・警報・注意報**が、前回電文、当該電文ともに、府県予報区等内の市町村等のいずれかで発表中である場合。なお、前回電文と今回電文で、警報の発表状態から**特別警報**の発表状態への変化がある場合またはその逆の場合、Control/Title=“**気象特別警報・警報・注**

意報”の電文には“発表”または“特別警報から警報”と、特別警報と警報とを区別して記載するが、Control/Title=“気象警報・注意報”の電文の同一タグの内容は“継続”のままとなる。
特別警報から警報：前回電文で、当該警報と同一現象の特別警報が府県予報区等内の市町村等のいずれかで発表中で、当該電文で、府県予報区等内のいずれの市町村等でも発表されず、かつ同一現象の警報が発表中である場合。本内容は、Control/Title=“気象特別警報・警報・注意報”の電文にのみ登場し、このとき Control/Title=“気象警報・注意報”の電文の同一タグの内容は“継続”となる。

特別警報から注意報：前回電文で、当該注意報と同一現象の特別警報が府県予報区等内の市町村等のいずれかで発表中で、当該電文で、府県予報区等内のいずれの市町村等でも発表されず、かつ同一現象の注意報が発表中である場合。本内容は、Control/Title=“気象特別警報・警報・注意報”の電文にのみ登場し、このとき Control/Title=“気象警報・注意報”の電文の同一タグの内容は“警報から注意報”となる。

警報から注意報：前回電文で、当該注意報と同一現象の警報が府県予報区等内の市町村等のいずれかで発表中で、当該電文で、府県予報区等内のいずれの市町村等でも発表されず、かつ同一現象の注意報が発表中である場合。なお、Control/Title=“気象特別警報・警報・注意報”の電文の発表形態が“特別警報から注意報”となるときも、Control/Title=“気象警報・注意報”の電文の同一タグの内容は“警報から注意報”となる。

解除：前回電文で、当該特別警報または当該警報または当該注意報当該警報が府県予報区等内の市町村等のいずれかで発表中で、当該電文で、府県予報区等内のいずれの市町村等においても、~~それ当該警報と同一現象の特別警報・警報・注意報が~~いずれも、~~及び当該警報が~~発表中でない場合。または、~~当該注意報が、~~前回電文で府県予報区等内の市町村等のいずれかで発表中で、~~当該電文で府県予報区等のいずれの市町村等でも発表中でなく、かつ同一現象の警報が発表中でない場合。~~

発表警報・注意報はなし：府県予報区等内のいずれの市町村等においても発表中、または解除される特別警報・警報・注意報がない場合。

6-4 Condition は、当該特別警報・警報・注意報の状況を記載する場合に出現する。

大雨特別警報または大雨警報の Kind 部の場合には、府県予報区等内の市町村等で述べられている大雨特別警報または大雨警報の特に警戒すべき事項を記載する。とりうる値は“土砂災害”、“浸水害”、“土砂災害、浸水害”。

3 - 2 - 1 - 1 - 1 - 2 Attention 部

当該特別警報・警報・注意報の種別に関する特記事項の内容を記載する。

```
<Attention>
  <Note>土砂災害警戒</Note>
  <Note>浸水警戒</Note>
</Attention>
```

[解説] 1 当該府県予報区等内の市町村等において、当該特別警報・警報・注意報の種別に特記事項が付される場合に出現する。

2 複数の特記事項を記載する場合には、Note を必要回数繰り返す。

3 - 2 - 1 - 1 - 1 - 3 WarningNotice 部

当該注意報種別に関わる警報の発表の可能性(Note)と開始時間情報(StartTime)を記載する。

```
[同一現象の警報発表の可能性を記載する場合]
<Kind>
  <Name>強風注意報</Name>
  <Code>15</Code>
  <Status>継続</Status>
  <WarningNotice>
    <StartTime>
      <Date>3日</Date>
      <Term>夜のはじめ頃</Term>
    </StartTime>
    <Note>暴風警報に切り替える可能性がある</Note>
  </WarningNotice>
```

[異なる現象の警報に対する警報発表の可能性を記載する場合(強風注意報及び風雪注意報の場合に限る)]

```
<Kind>
  <Name>強風注意報</Name>
```

```

<Code>15</Code>
<Status>継続</Status>
<WarningNotice>
  <StartTime>
    <Date>4日</Date>
    <Term>未明</Term>
  </StartTime>
  <Note>暴風雪警報に切り替える可能性がある</Note>
</WarningNotice>

```

[複数の警報発表の可能性を記載する場合（強風注意報及び風雪注意報の場合に限る）]

```

<Kind>
  <Name>強風注意報</Name>
  <Code>15</Code>
  <Status>継続</Status>
  <WarningNotice>
    <StartTime>
      <Date>4日</Date>
      <Term>未明</Term>
    </StartTime>
    <Note>暴風雪、暴風警報に切り替える可能性がある</Note>
  </WarningNotice>

```

[大雨警報の発表の可能性を記載する場合]

```

<Kind>
  <Name>大雨注意報</Name>
  <Code>10</Code>
  <Status>発表</Status>
  <WarningNotice>
    <StartTime>
      <Date>15日</Date>
      <Term>未明</Term>
    </StartTime>
    <Note>大雨警報（浸水害）に切り替える可能性がある</Note>
  </WarningNotice>

```

- [解説] 1 府県予報区等内のいずれかの市町村等で、当該注意報種別において同一現象に対する警報の発表の可能性を述べている場合に出現する。同一現象に対する警報・注意報の組み合わせは、2-8-1-1-1-1-1 [解説] 4-3-2-1-1-1-1 [解説] 2に同じ。ただし、強風注意報において暴風雪警報の、風雪注意報において暴風警報の発表の可能性について述べる場合がある。なお、発表の可能性を述べられた警報が、府県予報区等内の他の市町村等で既に発表中である場合には、出現しない。
- 2 StartTime には、当該府県予報区等内の市町村等において当該注意報種別に付される警報への切り替えの開始時間情報のうち最も早いものの、日 (Date)、時間帯 (Term) を記載する。時間帯 (Term) に用いる用語は別表 1 参照。
- 3 Note には、当該府県予報区等内の市町村等において、当該注意報種別に付される警報への切り替え予告のうち、開始時間情報が最も早いものの内容を記載する。大雨警報の可能性について述べる場合には、「大雨警報」に続けて、大雨警報の特に警戒すべき事項（“土砂災害”、“浸水害”、“土砂災害、浸水害”）を括弧書きで記載する。
- 4 切り替え予告の対象となるのは警報のみである。特別警報の発表の可能性については記載しない。

3 - 2 - 1 - 1 - 1 - 4 Addition 部

当該特別警報・警報・注意報種別に関する付加事項の内容を記載する。

```

<Addition>
  <Note>突風</Note>
  <Note>ひょう</Note>
</Addition>

```

- [解説] 1 府県予報区等内の市町村等において、当該特別警報・警報・注意報種別に付加事項が付される場合に出現する。
- 2 当該府県予報区等内の市町村等における、当該特別警報・警報・注意報の種別の付加事項を Note に記載する。複数ある場合は、Note を必要回数繰り返す。

3 - 2 - 1 - 1 - 2 Area 部

Kind 部で表示する内容の対象となる府県予報区等の名称 (Name)、コード (Code) を記載する。

```
<Area>
  <Name>富山県</Name>
  <Code>160000</Code>
</Area>
```

- [解説] 1 Code に用いるコード種別名は“気象情報／府県予報区・細分区域等”
2 府県予報区等の名称と対応するコードは code.AreaForecastLocalM (表 1.5.3.2、詳細は別途提示)。

3 - 2 - 1 - 1 - 3 ChangeStatus

当該府県予報区等に関する内容の変化の有無を記載する。

- [解説] 1 当該府県予報区等の発表形態 (Kind/Status) が“発表警報・注意報はなし”である場合は、ChangeStatus は省略する。
2 ChangeStatus の取りうる値は次の通り。
警報・注意報種別に変化有：当該府県予報区等の Kind 部のうち、発表形態 (Status) が“発表”、“特別警報から警報”、“特別警報から注意報”、“警報から注意報”、“解除”であるものが1以上含まれる場合。または、前回電文と比較して、当該府県予報区等の大雨特別警報または大雨警報の特に警戒すべき事項 (Condition) に変化があった場合。
警報・注意報種別に変化無、量的予想事項等に変化有：当該府県予報区等のすべての Kind 部の発表形態 (Status) が“継続”であって、かつ、大雨特別警報または大雨警報の特に警戒すべき事項 (Condition) が前回電文と比較して変化がない場合において、警報への切り替え予告 (WarningNotice)、特記事項 (Attention)、付加事項 (Addition) に前回電文と比較して変化がある Kind 部が1以上ある含まれる場合。
変化無：前回電文と比較して、当該府県予報区等の Kind 部の内容に変化がない場合。

3 - 2 - 1 - 1 - 4 FullStatus

府県予報区等内の市町村等に発表中の特別警報・警報・注意報、または区域内の市町村等で解除される特別警報・警報・注意報が、区域内のすべての市町村等で同じか否かの識別子を記載する。

- [解説] 1 当該府県予報区等の Status が“発表警報・注意報はなし”である場合には、FullStatus は省略する。
2 FullStatus の取りうる値は次の通り。
全域：府県予報区等内に特別警報・警報・注意報が発表中の市町村等がある場合には、府県予報区等内のすべての市町村等で発表中の特別警報・警報・注意報が同一である場合。府県予報区等内の市町村等で発表中であった特別警報・警報・注意報がすべて解除される場合には、府県予報区等内のすべての市町村等で解除される特別警報・警報・注意報が同一である場合。
一部：上記以外の場合。

3 - 2 - 1 - 1 - 5 EditingMark

電文が対象とする地域内の市町村等に発表されている特別警報・警報・注意報を、発表中の特別警報・警報・注意報の組み合わせが同一な区域名 (府県予報区等、一次細分区域等、市町村等をまとめた地域等) でまとめて表現する場合に、当該区域を表現に使用するかどうかの識別符を記載する。

- [解説] 1 当該府県予報区等の Status が“発表警報・注意報はなし”である場合には EditingMark は省略する。
2 EditingMark の取りうる値は次の通り。
1：当該府県予報区等を上記表現に使用する場合
0：当該府県予報区等を上記表現に使用しない場合
3 Warning[@type=“気象警報・注意報 (府県予報区等)”]、Warning[@type=“気象警報・注意報 (一次細分区域等)”]、Warning[@type=“気象警報・注意報 (市町村等をまとめた地域等)”]以下の、EditingMark の値が1である Item 部の内容 (発表中の特別警報・警報・注意報がある場合は、解除される特別警報・警報・注意報を除く Kind 部) を抽出することにより、同種の特別警報・警報・注意報が発表されている地域を、より広い地域名でまとめた表現 (=ケイ村 21、ケイ村トク 21、フイ村 21、ケイ村 1、ケイ村トク 1、フイ村 1 の標題行と同様の表現) をすることができる。

3 - 2 - 2 Warning[@type=“気象警報・注意報 (一次細分区域等)”]部

一次細分区域等の単位で電文が対象とする地域内の市町村等の特別警報・警報・注意報の内容を記載する。

3 - 2 - 2 - 1 Item 部

一次細分区域等 (Area 部) 内の市町村等の特別警報・警報・注意報をまとめて、特別警報・警報・注意報の内容 (Kind

部)、内容の変更点の有無 (ChangeStatus)、域内全域または一部を示す識別子 (FullStatus)、編集識別子 (EditingMark) を記載する。

[解説] 1 Item 部は一次細分区域等の数だけ出現する。出現順は一次細分区域等のコードの昇順とする。

3 - 2 - 2 - 1 - 1 Kind 部

3 - 2 - 1 - 1 - 1 の内容のうち、“府県予報区等”を“一次細分区域等”に読み替える。

3 - 2 - 2 - 1 - 2 Area 部

3 - 2 - 1 - 1 - 2 の内容のうち、“府県予報区等”を“一次細分区域等”に読み替える。

3 - 2 - 2 - 1 - 3 ChangeStatus

3 - 2 - 1 - 1 - 3 の内容のうち、“府県予報区等”を“一次細分区域等”に読み替える。

3 - 2 - 2 - 1 - 4 FullStatus

3 - 2 - 1 - 1 - 4 の内容のうち、“府県予報区等”を“一次細分区域等”に読み替える。

3 - 2 - 2 - 1 - 5 EditingMark

3 - 2 - 1 - 1 - 5 の内容のうち、“府県予報区等”を“一次細分区域等”に読み替える。

3 - 2 - 3 Warning[@type=“気象警報・注意報（市町村等をまとめた地域等）”]部

市町村等をまとめた地域等の単位で、電文が対象とする地域内の市町村等の特別警報・警報・注意報の内容を記載する。

3 - 2 - 3 - 1 Item 部

市町村等をまとめた地域等 (Area 部) 内の市町村等の特別警報・警報・注意報をまとめて、特別警報・~~警報~~・注意報の内容 (Kind 部)、内容の変更点の有無 (ChangeStatus)、域内全域または一部を示す識別子 (FullStatus)、編集識別子 (EditingMark) を記載する。

[解説] Item 部は電文が対象とする地域内の市町村等をまとめた地域等の数だけ出現する。

3 - 2 - 3 - 1 - 1 Kind 部

3 - 2 - 1 - 1 - 1 の内容のうち、“府県予報区等”を“市町村等をまとめた地域等”に読み替える。

3 - 2 - 3 - 1 - 2 Area 部

3 - 2 - 1 - 1 - 2 の内容のうち、“府県予報区等”を“市町村等をまとめた地域等”に読み替える。

3 - 2 - 3 - 1 - 3 ChangeStatus

3 - 2 - 1 - 1 - 3 の内容のうち、“府県予報区等”を“市町村等をまとめた地域等”に読み替える。

3 - 2 - 3 - 1 - 4 FullStatus

3 - 2 - 1 - 1 - 4 の内容のうち、“府県予報区等”を“市町村等をまとめた地域等”に読み替える。

3 - 2 - 3 - 1 - 5 EditingMark

3 - 2 - 1 - 1 - 5 の内容のうち、“府県予報区等”を“市町村等をまとめた地域等”に読み替える。

3 - 2 - 4 Warning[@type=“気象警報・注意報（市町村等）”]部

市町村等の特別警報・警報・注意報の内容を記載する。

```
<Warning type=“気象警報・注意報（市町村等）”>
  <Item>
    <Kind>
      <Name>大雨注意報</Name>
      <Code>10</Code>
      <Status>継続</Status>
      <Attention>
        <Note>浸水注意</Note>
      </Attention>
      <Property>
        <Type>浸水</Type>
        <AdvisoryPeriod>
          <EndTime>
            <Date>15日</Date>
            <Term>昼前</Term>
          </EndTime>
        </AdvisoryPeriod>
        <PrecipitationPart>
          <Base>
            <jmx_eb:Precipitation type=“1時間最大雨量” unit=“mm” description=“40ミリ”>40</jmx_eb:Precipitation>
          </Base>
        </PrecipitationPart>
      </Property>
    </Kind>
  </Item>
</Warning>
```

```

</Base>
</PrecipitationPart>
</Property>
</Kind>
<Kind>
<Name>強風注意報</Name>
<Code>15</Code>
<Status>継続</Status>
<Property>
<Type>風</Type>
<AdvisoryPeriod>
<EndTime>
<Date>15日</Date>
<Term>夜遅</Term>
</EndTime>
</AdvisoryPeriod>
<PeakTime>
<Date>15日</Date>
<Term>昼前</Term>
</PeakTime>
<WindDirectionPart>
<Base>
<jmx_eb:WindDirection type="風向" unit="8方位漢字" description="北東の風">北東</jmx_eb:WindDirection>
</Base>
</WindDirectionPart>
<WindSpeedPart>
<Base>
<Local>
<AreaName>陸上</AreaName>
<jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" description="12メートル">12</jmx_eb:WindSpeed>
</Local>
<Local>
<AreaName>海上</AreaName>
<jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" description="18メートル">18</jmx_eb:WindSpeed>
</Local>
</Base>
</WindSpeedPart>
</Property>
</Kind>
<Kind>
<Name>波浪注意報</Name>
<Code>16</Code>
<Status>継続</Status>
<Property>
<Type>波</Type>
<AdvisoryPeriod>
<StartTime>
<Date>15日</Date>
<Term>朝</Term>
</StartTime>
<EndTime>
<Date>16日</Date>
<Term>明け方</Term>
</EndTime>
<OverTime>にかけて 以後も続く</OverTime>
</AdvisoryPeriod>
<PeakTime>
<Date>15日</Date>
<Term>昼前</Term>
</PeakTime>
<WaveHeightPart>
<Base>
<jmx_eb:WaveHeight type="波高" unit="m" description="3メートル">3</jmx_eb:WaveHeight>
</Base>
</WaveHeightPart>
</Property>
</Kind>
<Kind>
<Name>洪水注意報</Name>

```

```

<Code>18</Code>
<Status>継続</Status>
<Property>
  <Type>洪水</Type>
  <AdvisoryPeriod>
    <EndTime>
      <Date>15日</Date>
      <Term>昼前</Term>
    </EndTime>
  </AdvisoryPeriod>
</Property>
</Kind>
<Kind>
  <Name>高潮注意報</Name>
  <Code>19</Code>
  <Status>発表</Status>
  <Property>
    <Type>高潮</Type>
    <AdvisoryPeriod>
      <StartTime>
        <Date>15日</Date>
        <Term>12時頃</Term>
      </StartTime>
      <EndTime>
        <Date>15日</Date>
        <Term>18時頃</Term>
      </EndTime>
    </AdvisoryPeriod>
    <PeakTime>
      <Date>15日</Date>
      <Term>14時頃</Term>
    </PeakTime>
    <TidalLevelPart>
      <Base>
        <jmx_eb:TidalLevel type="最高潮位" unit="m" description="標高 0.7メートルの高さ">0.7</jmx_eb:TidalLevel>
      </Base>
    </TidalLevelPart>
  </Property>
</Kind>
<Kind>
  <Name>濃霧注意報</Name>
  <Code>20</Code>
  <Status>発表</Status>
  <Property>
    <Type>濃霧</Type>
    <AdvisoryPeriod>
      <EndTime>
        <Date>15日</Date>
        <Term>昼前</Term>
      </EndTime>
    </AdvisoryPeriod>
    <VisibilityPart>
      <Base>
        <Local>
          <AreaName>陸上</AreaName>
          <jmx_eb:Visibility type="視程" unit="m" condition="以下" description="100メートル以下">100</jmx_eb:Visibility>
        </Local>
      </Base>
    </VisibilityPart>
  </Property>
</Kind>
<Area>
  <Name>富山市</Name>
  <Code>1620100</Code>
</Area>
<ChangeStatus>警報・注意報種別に変化有</ChangeStatus>
</Item>

```

3 - 2 - 4 - 1 Item 部

市町村等 (Area) の **特別警報・警報・注意報** の内容 (Kind)、内容の変更点の有無 (ChangeStatus) を記載する。

[解説] Item 部は電文が対象とする地域の市町村等の数だけ出現する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 Kind 部

特別警報・警報・注意報 の内容 (**特別警報・警報・注意報** 種別名 (Name)、**警報注意報** コード (Code)、発表形態 (Status)、状況 (Condition)、特記事項 (Attention 部)、警報への切り替え予告 (WarningNotice 部)、付加事項 (Addition 部)、量的予想事項 (Property 部)) を記載する。

[解説] Kind 部は当該市町村等で発表中、もしくは解除の **特別警報・警報・注意報** の数だけ出現する。発表中、もしくは解除の **特別警報・警報・注意報** がない場合には 1 回だけ出現する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 1 Name、Code、Status、Condition

[発表中の種別の場合]

<Kind>

<Name>大雨警報</Name>

<Code>03</Code>

<Status>継続</Status>

<Condition>土砂災害、浸水害</Condition>
(略)

</Kind>

[解除の種別の場合]

<Kind>

<Name>雷注意報</Name>

<Code>17</Code>

<Status>解除</Status>

</Kind>

[発表中、または解除の **特別警報・警報・注意報** がない場合]

<Kind>

<Status>発表警報・注意報はなし</Status>

</Kind>

[解説] 1 当該市町村等で発表中、または解除の **特別警報・警報・注意報** 名 (Name) とコード (Code) を記載する。 **特別警報・警報・注意報** の種別名及び対応するコードは、code.WeatherWarning (表 1.5.3.1)。ただし、“00” (解除) のコードは使用しない。

前回電文、当該電文ともに当該市町村等において発表中の **特別警報・警報・注意報** がない場合には、Name、Code、Condition は省略する。

2 当該市町村等に特別警報を発表中のとき、Control/Title=“気象特別警報・警報・注意報”の電文には、発表中の特別警報名及びコードを記載する。Control/Title=“気象警報・注意報”の電文には、対応する警報名及びコードを記載する。特別警報名と警報名との対応は、2 - 8 - 2 - 1 - 1 - 1 [解説] 3 に同じ。

3-2 発表形態 (Status) の取りうる値は“発表”、“継続”、“**特別警報から警報**”、“**特別警報から注意報**”、“**警報から注意報**”、“解除”、“発表警報・注意報はなし”。“発表警報・注意報はなし”は、当該市町村等において、発表中及び解除される **特別警報・警報・注意報** がない場合。各取り得る値の記載方法については、3 - 2 - 1 - 1 - 1 - 1 [解説] 5 に同じ。

4-3 Condition は、当該警報・注意報の状況を記載する場合に出現する。**大雨特別警報または大雨警報** の Kind 部の場合には、**大雨特別警報または大雨警報** の特に警戒すべき事項を記載する。とりうる値は“土砂災害”、“浸水害”、“土砂災害、浸水害”。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 2 Attention 部

当該 **特別警報・警報・注意報** 種別に関する特記事項の内容を記載する。

[解説] 1 当該 **特別警報・警報・注意報** 種別に特記事項が付される場合に出現する。

2 複数の特記事項を記載する場合には、Note を必要回数繰り返す。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 3 WarningNotice 部

当該注意報種別に関わる警報の発表の可能性 (Note) と開始時間情報 (StartTime) を記載する。

[同一現象の警報発表の可能性を記載する場合]

```
<Kind>
  <Name>強風注意報</Name>
  <Code>15</Code>
  <Status>継続</Status>
  <WarningNotice>
    <StartTime>
      <Date>3日</Date>
      <Term>夜のはじめ頃</Term>
    </StartTime>
    <Note>暴風警報に切り替える可能性がある</Note>
  </WarningNotice>
```

[異なる現象の警報に対する警報発表の可能性を記載する場合（強風注意報及び風雪注意報の場合に限る）]

```
<Kind>
  <Name>強風注意報</Name>
  <Code>15</Code>
  <Status>継続</Status>
  <WarningNotice>
    <StartTime>
      <Date>4日</Date>
      <Term>未明</Term>
    </StartTime>
    <Note>暴風雪警報に切り替える可能性がある</Note>
  </WarningNotice>
```

[大雨警報の発表の可能性を記載する場合]

```
<Kind>
  <Name>大雨注意報</Name>
  <Code>10</Code>
  <Status>発表</Status>
  <WarningNotice>
    <StartTime>
      <Date>15日</Date>
      <Term>未明</Term>
    </StartTime>
    <Note>大雨警報（浸水害）に切り替える可能性がある</Note>
  </WarningNotice>
```

[解説] 1 当該市町村等において、当該注意報種別と同一現象に対する警報を発表する可能性を述べる場合に出現する。同一現象に対する警報・注意報の組み合わせは、2-8-2-1-1-1 [解説] 4-3-2-1-1-1-1 [解説] 2に同じ。ただし、強風注意報において暴風雪警報の、風雪注意報において暴風警報の発表の可能性について述べる場合がある。

2 StartTimeには、警報への切り替えの開始時間情報（日（Date）、時間帯（Term））を記載する。当該日時間帯までに警報を発表する可能性があることを示す。時間帯（Term）に用いる用語は別表1参照。

3 Noteには、発表する可能性のある警報名と、可能性を述べる文章を記載する。ただし、大雨警報の可能性について述べる場合には、“大雨警報”に続けて、大雨警報の特に警戒すべき事項（“土砂災害”、“浸水害”、“土砂災害、浸水害”）を括弧書きで記載する。

4 切り替え予告の対象となるのは警報のみである。特別警報の発表の可能性については記載しない。

3-2-4-1-1-4 Addition部

当該特別警報・警報・注意報種別に関する付加事項の内容を記載する。

```
<Addition>
  <Note>突風</Note>
  <Note>ひょう</Note>
</Addition>
```

[解説] 1 当該市町村等において、当該特別警報・警報・注意報種別に付加事項を付す場合に出現する。

2 付加事項が複数ある場合は、Noteを必要回数繰り返す。

3-2-4-1-1-5 Property部

気象要素ごとに量的予想事項を記載する。気象要素名（Type）、注意警戒期間（WarningPeriod部、AdvisoryPeriod部）、最大値発現時間情報（PeakTime部）、予想値（PrecipitationPart部等）を記載する。

[解説] 通常 Kind 以下に1回出現する。ただし、大雨**特別警報・警報・注意報**の場合には、土砂災害に関する Property 部と浸水に関する Property 部の2つが Kind 以下に出現する場合がある。また、省略される場合もある。

Type 毎の Property 部の構成は 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 を参照。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 1 Type

Property 部で内容を記載する気象要素名を記載する。

[解説] 1 **特別警報・警報・注意報種別**と対応する気象要素名の対応は以下の通り。

特別警報・警報・注意報種別	気象要素名
暴風雪 特別警報・警報 、 暴風 特別警報・警報 、 風雪 注意報 、 強風 注意報	風
大雨 特別警報・警報・注意報	土砂災害 浸水
洪水 警報・注意報	洪水
大雪 特別警報・警報・注意報	雪
波浪 特別警報・警報・注意報	波
高潮 特別警報・警報・注意報	高潮
雷 注意報	雷
融雪 注意報	融雪
濃霧 注意報	濃霧
乾燥 注意報	乾燥
なだれ 注意報	なだれ
低温 注意報	低温
霜 注意報	霜
着氷 注意報	着氷
着雪 注意報	着雪

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 2 WarningPeriod 部

当該**特別警報・警報・注意報種別**の気象要素についての警戒期間を記載する。

[警戒期間の始まりを記載する場合]

```
<WarningPeriod>
  <Starttime>
    <Date>15日</Date>
    <Term>夕方</Term>
  </StartTime>
  <EndTime>
    <Date>16日</Date>
    <Term>未明</Term>
  </EndTime>
</WarningPeriod>
```

[既に警戒期間が始まっている場合]

```
<WarningPeriod>
  <EndTime>
    <Date>15日</Date>
    <Term>夕方</Term>
  </EndTime>
</WarningPeriod>
```

[警戒期間が対象期間後も継続する場合]

```
<WarningPeriod>
  <Starttime>
    <Date>15日</Date>
    <Term>夕方</Term>
  </StartTime>
  <EndTime>
    <Date>15日</Date>
```

```

<Term>夕方</Term>
</EndTime>
<OverTime>にかけて 以後も続く</OverTime>
</WarningPeriod>

[警戒期間が単一時間帯の場合]
<WarningPeriod>
  <Zonetime>
    <Date>15日</Date>
    <Term>夕方</Term>
  </ZoneTime>
</WarningPeriod>

[警戒期間が日にち単位の場合]
<WarningPeriod>
  <EndTime>
    <Date>16日</Date>
  </EndTime>
</WarningPeriod>

```

- [解説] 1 当該気象要素について、**特別警報または警報**が発表中の場合、及び、警報の可能性を言及する注意報が発表中の場合に出現する。警戒期間の開始時間情報 (StartTime)、終了時間情報 (EndTime)、継続時間情報 (OverTime)、もしくは単一時間情報 (ZoneTime) を記載する。**なお、特別警報が発表されている状態においても、警戒期間は特別警報としての期間ではなく、警報以上の継続期間として記述する。**
- 2 StartTime には、警戒期間の開始する時間帯 (日 (Date)、時間帯 (Term)) を記載する。既に警戒期間が始まっている場合、及び単一時間情報 (ZoneTime) で警戒期間を記載する場合には StartTime は記載しない。
- 3 EndTime には、警戒期間の終了する時間帯 (日 (Date)、時間帯 (Term)) を記載する。単一時間情報 (ZoneTime) で警戒期間を記載する場合には EndTime は記載しない。また、警戒期間の終了する時間帯を日単位で表現する場合には、時間帯 (Term) を省略する。
- 4 OverTime は、警戒期間が予報期間を超えて継続する場合に出現し、“にかけて 以後も続く” を記載する。
- 5 警戒期間の開始する時間帯と終了する時間帯が同一の時間帯である場合に、ZoneTime に当該時間帯 (日 (Date)、時間帯 (Term)) を記載する。
- 6 時間帯に使用する表現は別表 1 の通り。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 3 AdvisoryPeriod 部

当該**特別警報・警報・注意報**種別の気象要素についての注意期間を記載する。

```

[注意期間の始まりを記載する場合]
<AdvisoryPeriod>
  <Startime>
    <Date>15日</Date>
    <Term>夕方</Term>
  </StartTime>
  <EndTime>
    <Date>16日</Date>
    <Term>未明</Term>
  </EndTime>
</AdvisoryPeriod>

[既に注意期間が始まっている場合]
<AdvisoryPeriod>
  <EndTime>
    <Date>15日</Date>
    <Term>夕方</Term>
  </EndTime>
</AdvisoryPeriod>

[注意期間が対象期間後も継続する場合]
<AdvisoryPeriod>
  <Startime>
    <Date>15日</Date>
    <Term>夕方</Term>
  </StartTime>

```

```

<EndTime>
  <Date>15日</Date>
  <Term>夕方</Term>
</EndTime>
<OverTime>にかけて 以後も続く</OverTime>
</AdvisoryPeriod>

```

[注意期間が単一時間帯の場合]

```

<AdvisoryPeriod>
  <ZoneTime>
    <Date>15日</Date>
    <Term>夕方</Term>
  </ZoneTime>
</AdvisoryPeriod>

```

[注意期間が日にち単位の場合]

```

<AdvisoryPeriod>
  <EndTime>
    <Date>16日</Date>
  </EndTime>
</AdvisoryPeriod>

```

[解説] 1 当該気象要素について、**特別警報・警報・注意報**が発表中の場合に出現する。注意期間の開始時間情報 (StartTime)、終了時間情報 (EndTime)、継続時間情報 (OverTime)、もしくは単一時間情報 (ZoneTime) を記載する。

2～5 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 2 の [解説] 2～5 の“警戒期間”を“注意期間”に読み替えたものと同じ。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 4 PeakTime 部

当該**特別警報・警報・注意報**の気象要素についての、最大値発現時間情報を記載する。

```

[時間帯で表現する場合]
<PeakTime>
  <Date>7日</Date>
  <Term>未明</Term>
</PeakTime>

```

```

[時刻で表現する場合]
<PeakTime>
  <Date>7日</Date>
  <Term>2時頃</Term>
</PeakTime>

```

```

[文言で表現する場合]
<PeakTime>
  <Term>満潮時頃</Term>
</PeakTime>

```

[解説] 現象のピークが予想できる場合に出現し、ピークの時間帯 (日 (Date)、時間帯 (Term)) を記載する。時間帯に使用する表現は別表 1 の通り。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 5 WindDirectionPart 部

風向を記載する。

```

[卓越風向を記載する場合]
<WindDirectionPart>
  <Base>
    <jmx_eb:WindDirection type="風向" unit="8方位漢字" description="北東の風">北東</jmx_eb:WindDirection>
  </Base>
</WindDirectionPart>

```

```

[変化前後の風向を記載する場合]
<WindDirectionPart>
  <Base>
    <jmx_eb:WindDirection type="風向" unit="8方位漢字" description="北東の風">北東</jmx_eb:WindDirection>
  </Base>

```

```

<Becoming>
  <jmx_eb:WindDirection type="風向" unit="8方位漢字" description="西の風">西</jmx_eb:WindDirection>
</Becoming>
</WindDirectionPart>

```

- [解説] 1 風について、卓越風向 (Base) もしくは、変化前風向 (Base/WindDirection) 及び変化後風向 (Becoming/WindDirection) を記載する。
- 2 風向 (WindDirection) については、8方位の漢字表現を用いる。属性 type は“風向”、属性 unit は“8方位漢字”の固定。属性 description に風向の文字列表現を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 6 WindSpeedPart 部

風速を記載する。

```

[地域全体について風速を記載する場合]
<WindSpeedPart>
  <Base>
    <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" description="12メートル">12</jmx_eb:WindSpeed>
  </Base>
</WindSpeedPart>

[地域を分けて風速を記載する場合]
<WindSpeedPart>
  <Base>
    <Local>
      <AreaName>陸上</AreaName>
      <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" description="12メートル">12</jmx_eb:WindSpeed>
    </Local>
    <Local>
      <AreaName>海上</AreaName>
      <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" description="18メートル">18</jmx_eb:WindSpeed>
    </Local>
  </Base>
</WindSpeedPart>

```

- [解説] 1 風について、最大風速 (Base/WindSpeed) を記載する。地域を分けて風速を記載する場合には、Base/Local 以下に、地域名 (AreaName) と最大風速 (WindSpeed) を記載する。Local は記載する地域の数だけ繰り返すが、一部の地域を記載しない場合がある。
- 2 風速 (WindSpeed) には最大風速を記載する。属性 type は“最大風速”、属性 unit は“m/s”の固定。属性 description に風速の文字列表現を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 7 TemperaturePart 部

気温を記載する。

```

<TemperaturePart>
  <Base>
    <jmx_eb:Temperature type="最低気温" unit="度" description="1度">1</jmx_eb:Temperature>
  </Base>
</TemperaturePart>

```

- [解説] 1 霜について、最低気温 (Base/Temperature) を記載する。
- 2 最低気温 (Temperature) の属性 type は“最低気温”、属性 unit は“度”の固定。属性 description に気温の文字列表現を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 8 VisibilityPart 部

視程を記載する。

```

[地域全体について視程を記載する場合]
<VisibilityPart>
  <Base>
    <jmx_eb:Visibility type="視程" unit="m" condition="以下" description="100メートル以下">100</jmx_eb:Visibility>
  </Base>
</VisibilityPart>

[地域を分けて視程を記載する場合]

```

```

<VisibilityPart>
  <Base>
    <Local>
      <AreaName>陸上</AreaName>
      <jmx_eb:Visibility type="視程" unit="m" condition="以下" description="100メートル以下">100</jmx_eb:Visibility>
    </Local>
    <Local>
      <AreaName>陸上</AreaName>
      <jmx_eb:Visibility type="視程" unit="m" condition="以下" description="100メートル以下">100</jmx_eb:Visibility>
    </Local>
  </Base>
</VisibilityPart>

```

[解説] 1 濃霧について、視程 (Base/Visibility) を記載する。地域を分けて視程を記載する場合には、Base/Local 以下に、地域名 (AreaName) と視程 (Visibility) を記載する。Local は記載する地域の数だけ繰り返すが、一部の地域を記載しない場合がある。

2 視程 (Visibility) の属性 type は“視程”、属性 unit は“m”、属性 condition は“以下”の固定。属性 description に視程の文字列表現を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 9 WaveHeightPart 部

波高を記載する。

```

[海域全体について波高を記載する場合]
<WaveHeightPart>
  <Base>
    <jmx_eb:WaveHeight type="波高" unit="m" description="3メートル">3</jmx_eb:WaveHeight>
  </Base>
</WaveHeightPart>

[海域を分けて波高を記載する場合]
<WaveHeightPart>
  <Base>
    <Local>
      <AreaName>玄界灘</AreaName>
      <jmx_eb:WaveHeight type="波高" unit="m" description="2.5メートル">2.5</jmx_eb:WaveHeight>
    </Local>
    <Local>
      <AreaName>沖ノ島周辺</AreaName>
      <jmx_eb:WaveHeight type="波高" unit="m" description="2.5メートル">2.5</jmx_eb:WaveHeight>
    </Local>
  </Base>
</WaveHeightPart>

```

[解説] 1 波について、最大波高 (Base/WaveHeight) を記載する。海域を分けて波高を記載する場合には、Base/Local 以下に、海域名 (AreaName) と最大波高 (WaveHeight) を記載する。Local は記載する地域の数だけ繰り返すが、一部の地域を記載しない場合がある。

2 波高 (WaveHeight) には最大波高を記載する。属性 type は“波高”、属性 unit は“m”の固定。属性 description に波の文字列表現を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 10 PrecipitationPart 部

雨量を記載する。

```

<PrecipitationPart>
  <Base>
    <jmx_eb:Precipitation type="1時間最大雨量" unit="mm" description="50ミリ">50</jmx_eb:Precipitation>
  </Base>
</PrecipitationPart>

```

[解説] 1 浸水について、雨量 (Base/Precipitation) を記載する。

2 雨量 (Precipitation) には最大雨量を記載する。属性 type には最大雨量の種類を記載する。属性 unit は“mm”の固定。属性 description に雨量の文字列表現を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 11 SnowfallDepthPart 部

降雪量を記載する。

[地域全体について降雪量を記載する場合]

```
<SnowfallDepthPart>
  <Base>
    <jmx_eb:SnowfallDepth type="24時間最大降雪量" unit="cm" description="50センチ">50</jmx_eb:SnowfallDepth>
  </Base>
</SnowfallDepthPart>
```

[地域全体について複数種類の降雪量を記載する場合]

```
<SnowfallDepthPart>
  <Base>
    <jmx_eb:SnowfallDepth type="6時間最大降雪量" unit="cm" description="50センチ">50</jmx_eb:SnowfallDepth>
    <jmx_eb:SnowfallDepth type="12時間最大降雪量" unit="cm" description="50センチ">50</jmx_eb:SnowfallDepth>
  </Base>
</SnowfallDepthPart>
```

[地域を分けて降雪量を記載する場合]

```
<SnowfallDepthPart>
  <Base>
    <Local>
      <AreaName>山間部</AreaName>
      <jmx_eb:SnowfallDepth type="24時間最大降雪量" unit="cm" description="90センチ">90</jmx_eb:SnowfallDepth>
    </Local>
    <Local>
      <AreaName>平地</AreaName>
      <jmx_eb:SnowfallDepth type="6時間最大降雪量" unit="cm" description="30センチ">30</jmx_eb:SnowfallDepth>
      <jmx_eb:SnowfallDepth type="12時間最大降雪量" unit="cm" description="40センチ">40</jmx_eb:SnowfallDepth>
    </Local>
  </Base>
</SnowfallDepthPart>
```

- [解説] 1 雪について、最大降雪量 (Base/SnowfallDepth) を記載する。複数の最大降雪量を記載する場合には、SnowfallDepth を記載する最大降雪量の種類の数だけ繰り返す。また、地域を分割して雪を記載する場合には、Base/Local 以下に、地域名 (AreaName) と最大降雪量 (SnowfallDepth) を記載する。Local は記載する地域の数だけ繰り返すが、一部の地域を記載しない場合がある。
- 2 降雪量 (SnowfallDepth) には最大降雪量を記載する。属性 type には最大降雪量の種類を記載する。属性 unit は “cm” の固定。属性 description に降雪量の文字列表現を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 12 HumidityPart 部

湿度を記載する。

```
<HumidityPart>
  <Base>
    <jmx_eb:Humidity type="実効湿度" unit="%" description="60パーセント">60</jmx_eb:Humidity>
    <jmx_eb:Humidity type="最小湿度" unit="%" description="30パーセント">30</jmx_eb:Humidity>
  </Base>
</HumidityPart>
```

- [解説] 1 乾燥について、湿度 (Base/Humidity) に実効湿度、最小湿度を記載する。実効湿度のみ、最小湿度のみの記載となる場合もある。
- 2 湿度 (Humidity) の属性 type には湿度の種類を記載する。属性 unit は “%” の固定。属性 description に湿度の文字列表現を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 13 TidalLevelPart 部

潮位を記載する。

[区域全体について潮位を記載する場合]

```
<TidalLevelPart>
  <Base>
    <jmx_eb:TidalLevel type="最高潮位" unit="m" description="標高 0.7メートルの高さ">0.7</jmx_eb:TidalLevel>
  </Base>
</TidalLevelPart>
```

[区域を分けて潮位を記載する場合]

```
<TidalLevelPart>
  <Base>
    <Local>
```

```

<AreaName>響灘</AreaName>
  <jmx_eb:TidalLevel type="最高潮位" unit="m" description="標高 1.7メートルの高さ">1.7</jmx_eb:TidalLevel>
</Local>
<Local>
  <AreaName>関門海峡</AreaName>
  <jmx_eb:TidalLevel type="最高潮位" unit="m" description="標高 1.8メートルの高さ">1.8</jmx_eb:TidalLevel>
</Local>
</Base>
</TidalLevelPart>

```

- [解説] 1 高潮の気象要素について、最高潮位 (Base/TidalLevel) を記載する。区域を分けて潮位を記載する場合には、Base/Local 以下に、地域名 (AreaName) と最高潮位 (TidalLevel) を記載する。Local は記載する区域の数だけ繰り返すが、一部の地域を記載しない場合がある。
- 2 潮位 (TidalLevel) には最高潮位を記載する。属性 type は“最高潮位”、属性 unit は“m”の固定。属性 description に潮位の文字列表現を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 Type 毎の Property 部の構成

以下の説明中、

WarningPeriod 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 2、
 AdvisoryPeriod 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 3、
 PeakTime 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 4、
 WindDirectionPart 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 5、
 WindSpeedPart 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 6、
 TemperaturePart 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 7、
 VisibilityPart 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 8、
 WaveHeightPart 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 9、
 PrecipitationPart 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 10、
 SnowfallDepthPart 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 11、
 HumidityPart 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 12、
 TidalLevelPart 部 の詳細は、 3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 5 - 13、の通りとする。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 1 Property[./Type=“土砂災害”]部

大雨**特別警報**・警報・注意報の、土砂災害に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、大雨**特別警報**・警報・注意報で土砂災害について述べる場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 土砂災害についての警戒期間 (WarningPeriod 部)、注意期間 (AdvisoryPeriod 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 2 Property[./Type=“浸水”]部

大雨**特別警報**・警報・注意報の、浸水害に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、大雨**特別警報**・警報・注意報で浸水害について述べる場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 浸水害についての警戒期間 (WarningPeriod 部)、注意期間 (AdvisoryPeriod 部)、ピークの時間帯 (PeakTime 部)、予想最大雨量 (PrecipitationPart 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 3 Property[./Type=“雷”]部

雷注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、雷注意報が発表される場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 雷についての注意期間 (AdvisoryPeriod 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 4 Property[./Type=“洪水”]部

洪水警報・注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、洪水警報・注意報が発表される場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 洪水についての警戒期間 (WarningPeriod 部)、注意期間 (AdvisoryPeriod 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 5 Property[./Type=“融雪”]部

融雪注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、融雪注意報が発表される場合に出現する。省略される場合もある。

2 融雪についての注意期間 (AdvisoryPeriod 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 6 Property[./Type=“雪”]部

大雪**特別警報**・警報・注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、大雪**特別警報**・警報・注意報が発表される場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 雪についての警戒期間 (WarningPeriod 部)、注意期間 (AdvisoryPeriod 部)、予想最大降雪量 (SnowfallDepthPart 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 7 Property[./Type=“着雪”]部

着雪注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、着雪注意報が発表される場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 着雪についての注意期間 (AdvisoryPeriod 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 8 Property[./Type=“着氷”]部

着氷注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、着氷注意報が発表される場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 着氷についての注意期間 (AdvisoryPeriod 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 9 Property[./Type=“なだれ”]部

なだれ注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、なだれ注意報が発表される場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 なだれについての注意期間 (AdvisoryPeriod 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 10 Property[./Type=“風”]部

暴風**特別警報**・警報、暴風雪**特別警報**・警報、強風注意報、風雪注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、暴風**特別警報**・警報、暴風雪**特別警報**・警報、強風注意報、風雪注意報を発表する場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 風についての警戒期間 (WarningPeriod 部)、注意期間 (AdvisoryPeriod 部)、ピークの時間帯 (PeakTime 部)、予想風向 (WindDirectionPart 部)、予想最大風速 (WindSpeedPart 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 11 Property[./Type=“波”]部

波浪**特別警報**・警報・注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、波浪**特別警報**・警報・注意報を発表する場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 波についての警戒期間 (WarningPeriod 部)、注意期間 (AdvisoryPeriod 部)、ピークの時間帯 (PeakTime 部)、予想最大波高 (WaveHeightPart 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 12 Property[./Type=“濃霧”]部

濃霧注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、濃霧注意報を発表する場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 濃霧についての注意期間 (AdvisoryPeriod 部)、予想視程 (VisibilityPart 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 13 Property[./Type=“乾燥”]部

乾燥注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、乾燥注意報を発表する場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 乾燥についての注意期間 (AdvisoryPeriod 部)、予想湿度 (HumidityPart 部) を記載する。予想湿度 (HumidityPart 部) は省略される場合がある。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 14 Property[./Type=“霜”]部

霜注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、霜注意報を発表する場合に出現する。省略される場合もある。
- 2 霜についての注意期間 (AdvisoryPeriod 部)、予想最低気温 (TemperaturePart 部) を記載する。予想最低気温 (TemperaturePart 部) は省略される場合がある。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 15 Property[./Type=~~“”~~低温]部

低温注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、低温注意報を発表する場合に出現する。省略される場合もある。
2 低温についての注意期間 (AdvisoryPeriod 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 1 - 1 - 6 - 16 Property[./Type=~~“”~~高潮]部

高潮**特別警報**・警報・注意報に関する内容を記載する。

- [解説] 1 当該市町村等において、高潮**特別警報**・警報・注意報を発表する場合に出現する。省略される場合もある。
2 高潮についての警戒期間(WarningPeriod部)、注意期間(AdvisoryPeriod部)、ピークの時間帯(PeakTime部)、予想最高潮位 (TidalLevelPart 部) を記載する。

3 - 2 - 4 - 2 Area 部

Kind 部で表示する内容の対象となる市町村等の名称 (Name)、コード (Code) を示す。

```

<Area>
  <Name>富山市</Name>
  <Code>1620100</Code>
</Area>

```

- [解説] 1 Area は 1 回だけ出現する。
2 Code に用いるコード種別名は “気象・地震・火山情報／市町村等”
3 市町村等の名称と対応するコードは、code.AreaInformationCity (表 1.5.3.2、詳細は別途提示)。

3 - 2 - 4 - 3 ChangeStatus

当該市町村等に関する**特別警報**・警報・注意報の内容の変化の有無を記載する。

- [解説] 1 当市町村等の Status が “発表警報・注意報はなし” である場合は、ChangeStatus は省略する。
2 ChangeStatus の取りうる値は以下の通り。

警報・注意報種別に変化有：当該市町村等の**特別警報**・警報・注意報 (Kind 部) のうち、発表形態 (Status) が “発表”、“**特別警報から警報**”、“**特別警報から注意報**”、“警報から注意報”、“解除” であるものが 1 以上含まれる場合。または、前回電文と比較して、**大雨特別警報または大雨警報**の特に警戒すべき事項 (Condition) に変化があった場合。

警報・注意報種別に変化無、量的予想事項等に変化有：当該市町村等の**特別警報**・警報・注意報 (Kind 部) の発表形態 (Status) がすべて “継続” であって、かつ、**大雨特別警報または大雨警報**の特に警戒すべき事項 (Condition) が前回電文と比較して変化がない場合において、警報への切り替え予告 (WarningNotice)、特記事項 (Attention 部)、付加事項 (Addition 部)、量的予想事項 (Property 部) に前回電文と比較して変化がある警報・注意報 (Kind 部) が 1 以上ある場合。

変化無：前回電文と比較して、当該市町村等の**特別警報**・警報・注意報 (Kind 部) の内容に変化がない場合。

別表 1：警報・注意報に用いる一日の時間細分の用語

時刻	予報用語	開始時刻の表現	終了時刻の表現	ピーク時刻の表現
0時	未明	未明 (0時頃)		未明
3時	明け方	明け方 (3時頃)	未明 (3時頃)	明け方
6時	朝	朝 (6時頃)	明け方 (6時頃)	朝
9時	昼前	昼前 (9時頃)	朝 (9時頃)	昼前
12時	昼過ぎ	昼過ぎ (12時頃)	昼前 (12時頃)	昼過ぎ
15時	夕方	夕方 (15時頃)	昼過ぎ (15時頃)	夕方
18時	夜のはじめ頃	夜のはじめ頃 (18時頃)	夕方 (18時頃)	夜のはじめ頃

21時	夜遅く	夜遅く（21時頃）	夜のはじめ頃（21時頃）	夜遅く
24時			夜遅く（24時頃）	

※現象の始終時刻の表現の（ ）内に示した表現については、高潮特別警報・警報・注意報の注意警戒期間の時刻表現に用いる。

※高潮特別警報・警報・注意報のピーク時刻の表現は、1時間間隔で「〇時頃」を用いる。また、ピーク注意警戒期間の終了時刻表現がない場合には、ピーク時刻の表現は「満潮時頃」を用いる。

気象特別警報報知の解説 (XML フォーマット)

気象特別警報報知 XML の構造は気象庁防災情報 XML フォーマットに従います。本解説は現在の気象特別警報報知発表の運用に則してさらに詳細に記述していますので、今後の運用の変更に伴って本解説の内容が変わる可能性があります。

本資料中で用いる用語について

- ・本資料中で参照しているコードに関する表番号は、気象庁防災情報 XML フォーマット辞書・コード管理表中の番号である。
- ・「府県予報区等」は、次の場合を除き、府県予報区を指す。
 - ・北海道（宗谷地方、及び網走・北見・紋別地方を除く）については、一次細分区域を用いる。
 - ・鹿児島県については、「鹿児島県（奄美地方除く）」又は「奄美地方」を用いる。
- ・「一次細分区域等」は、原則として一次細分区域を指す。
- ・「市町村等をまとめた地域等」は、原則として市町村等をまとめた地域を指す。ただし、市町村等をまとめた地域の設定がない場合には、一次細分区域を指す。

1. Control 部

```
<Control>
  <Title>気象特別警報報知</Title>
  <DateTime>2010-07-14T20:46:01Z</DateTime>
  <Status>通常</Status>
  <EditorialOffice>富山地方気象台</EditorialOffice>
  <PublishingOffice>富山地方気象台</PublishingOffice>
</Control>
```

1 - 1 Title

電文の種別を示すための情報名称。

[解説] “気象特別警報報知” で固定。

1 - 2 DateTime

発信時刻。

[解説] 年月日時分秒を UTC 表記の DateTime 型で記載する。

1 - 3 Status

運用種別。

[解説] “通常”、“訓練”、“試験” のいずれかを記載。

1 - 4 EditorialOffice

編集官署名。

[解説] 実際に発表作業を行った官署名を示す。

1 - 5 PublishingOffice

発表官署名。

[解説] 業務的に発表した官署名を示す。かな漢字形式の電文における「〇〇地方気象台発表」の官署名に相当する。

2. Head 部

```
<Head xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/">
  <Title>富山県気象特別警報報知</Title>
  <ReportDateTime>2010-07-15T05:46:00+09:00</ReportDateTime>
  <TargetDateTime>2010-07-15T05:46:00+09:00</TargetDateTime>
  <EventID />
  <InfoType>発表</InfoType>
  <Serial />
  <InfoKind>気象特別警報報知</InfoKind>
  <InfoKindVersion>1.1_0</InfoKindVersion>
  <Headline>
    (略)
```

2 - 1 Title

情報の標題

【解説】 電文が対象とする地域の名称に続いて、“気象特別警報報知”を記載する。

2 - 2 ReportDateTime

発表時刻

【解説】 発表時刻を JST 表記の DateTime 型で表記する。時刻は分単位で、秒は常に“00”。

2 - 3 TargetDateTime

基点時刻

【解説】 発表時刻に同じ。

2 - 4 EventID

識別情報

【解説】 常に空タグとなる。

2 - 5 InfoType

情報形態

【解説】 “発表”、“訂正”のいずれかを記載。

2 - 6 Serial

情報番号

【解説】 常に空タグとなる。

2 - 7 InfoKind 及び InfoKindVersion

スキーマの運用種別情報 (InfoKind)、及びスキーマの運用種別情報のバージョン番号 (InfoKindVersion)

- 【解説】 1 InfoKind は、“気象特別警報報知”で固定。
2 InfoKindVersion には、バージョン番号を文字列で記載する。

2 - 8 Headline 部

【特別警報が発表されているときの例】

```
<Headline>
  <Text>【特別警報 (大雨)】富山県に特別警報を発表しました。警報本文をご確認ください。</Text>
  <Information type="気象特別警報報知 (府県予報区等)">
    (略)
```

【特別警報がすべて解除された時点の例】

```
<Headline>
  <Text>【特別警報解除】富山県の特別警報を解除しました。</Text>
  <Information type="気象特別警報報知 (府県予報区等)">
    (略)
```

2 - 8 - 1 Text

見出し文

- [解説] 1 当該府県予報区等内に特別警報が発表されているときは、“【特別警報 (〇〇、〇〇…)】”の書式で、“〇〇”に発表中の特別警報名を列記し、引き続き、府県予報区等名及び“に特別警報を発表しました。警報本文をご確認ください。”を定型で記載する。
- 2 特別警報が解除された時点で、“【特別警報解除】”を記載し、引き続き、府県予報区等名及び“の特別警報を解除しました。”を定型で記載する。

2 - 8 - 2 Information 部

- [解説] 1 属性 type により分類され、繰り返し出現する。属性 type が同一のものが複数回出現することはない。
- 2 属性 type の取りうる値は以下の通り。

“気象特別警報報知 (府県予報区等)”
“気象特別警報報知 (一次細分区域等)”
“気象特別警報報知 (市町村等をまとめた地域等)”
“気象特別警報報知 (市町村等)”
“気象特別警報報知 (警報注意報種別毎)”

2 - 8 - 2 - 1 Information[@type="気象特別警報報知 (府県予報区等)"] 部

[解説] 府県予報区等の単位で、区域内の市町村等に発表中の特別警報をまとめた内容を記載する。

```
[区域内の市町村等に発表中の特別警報がある場合の例]
<Information type="気象特別警報報知 (府県予報区等)">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>大雨特別警報</Name>
      <Code>33</Code>
    </Kind>
    <Kind>
      <Name>暴風特別警報</Name>
      <Code>35</Code>
    </Kind>
    <Areas codeType="気象情報/府県予報区・細分区域等">
      <Area>
        <Name>富山県</Name>
        <Code>160000</Code>
      </Area>
    </Areas>
  </Item>
</Information>

[区域内の市町村等に発表中であった特別警報がすべて解除された時点の例]
<Information type="気象特別警報報知 (府県予報区等)">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>解除</Name>
      <Code>00</Code>
    </Kind>
    <Areas codeType="気象情報/府県予報区・細分区域等">
      <Area>
        <Name>富山県</Name>
        <Code>160000</Code>
      </Area>
    </Areas>
  </Item>
</Information>
```

2 - 8 - 2 - 1 - 1 Item 部

特別警報種別 (Kind 部) 及び府県予報区等 (Areas 部) を記載する。

[解説] 当該府県予報区等内に特別警報を発表中の市町村等があるとき、または当該府県予報区等内の市町村等に対する特別警報がすべて解除されたときに、府県予報区等の数だけ出現する。

2 - 8 - 2 - 1 - 1 - 1 Kind 部

府県予報区等内の市町村等で発表中の特別警報の種別名 (Name)、コード (Code) を記載する。

- [解説] 1 Kind 部は府県予報区等内に含まれる市町村等で発表中である特別警報の種類数だけ出現する。
2 特別警報の種別名及び対応するコードは、code.WeatherWarning (表 1.5.3.1)。
3 当該府県予報区等内の市町村等に発表中であった特別警報がすべて解除された場合は、Kind 部は 1 回出現し、特別警報・警報・注意報の種別名 (Name) に“解除”、コード (Code) に“00”が記載される。
4 特別警報以外に発表中の警報・注意報がある場合でもそれらの内容は記載しない。

2 - 8 - 2 - 1 - 1 - 2 Areas 部

Kind 部で内容を述べた府県予報区等の名称 (Area/Name)、コード (Area/Code) を記載する。

- [解説] 1 Item 以下に Areas 部は 1 回だけ出現する。Areas 以下に Area 部は 1 回だけ出現する。
2 Areas の属性 codeType に記載されるコード種別名は“気象情報／府県予報区・細分区域等”固定。
3 府県予報区等の名称と対応するコードは code.AreaForecastLocalM (表 1.5.3.2、詳細は別途提示)。

2 - 8 - 2 - 2 Information[@type=“気象特別警報報知 (一次細分区域等)”]部

[解説] 一次細分区域等の単位で、区域内の市町村等に発表中の特別警報をまとめた内容を記載する。

2 - 8 - 2 - 2 - 1 Item 部

特別警報種別 (Kind 部) 及び対象の一次細分区域等 (Areas 部) を記載する。

- [解説] 1 特別警報を発表中の市町村等を含む一次細分予報区等の数だけ出現する。
2 特別警報が発表されていない一次細分予報区等については、Item 部ごと記載しない。

2 - 8 - 2 - 2 - 1 - 1 Kind 部

一次細分区域等内の市町村等で発表中の特別警報の種別名 (Name)、コード (Code) を記載する。

- [解説] 1 Kind 部は一次細分区域等内に含まれる市町村等で発表中である特別警報の種類数だけ出現する。
2 特別警報の種別名及び対応するコードは、code.WeatherWarning (表 1.5.3.1)。
3 特別警報以外に発表中の警報・注意報がある場合でもそれらの内容は記載しない。

2 - 8 - 2 - 2 - 1 - 2 Areas 部

2 - 8 - 2 - 1 - 1 - 2 の“府県予報区等”を“一次細分区域等”に読み替えたものと同じ。

2 - 8 - 2 - 3 Information[@type=“気象特別警報報知 (市町村等をまとめた地域等)”]部

2 - 8 - 2 - 2 の内容の“一次細分区域等”を“市町村等をまとめた地域等”に読み替えたものと同じ。

2 - 8 - 2 - 4 Information[@type=“気象特別警報報知 (市町村等)”]部

[解説] 市町村等に発表中の特別警報を記載する。

2 - 8 - 2 - 4 - 1 Item 部

特別警報種別 (Kind 部) 及び対象の市町村等 (Areas 部) を記載する。

- [解説] 1 Item 部は発表中の特別警報がある市町村等の数だけ出現する。
2 特別警報が発表されていない市町村等については、Item 部ごと記載しない。

2 - 8 - 2 - 4 - 1 - 1 Kind 部

発表中の特別警報の種別名 (Name)、コード (Code) を記載する。

- [解説] 1 Kind 部は当該市町村等で発表中の特別警報の数だけ出現する。
2 特別警報の種別名及び対応するコードは、code.WeatherWarning (表 1.5.3.1)。
3 特別警報以外に発表中の警報・注意報があっても、それらの内容は記載しない。

2 - 8 - 2 - 4 - 1 - 2 Areas 部

Kind 部で内容を述べた市町村等の名称 (Area/Name)、コード (Area/Code) を示す。

- [解説] 1 Item 以下に Areas 部は 1 回だけ出現する。Areas 以下に Area 部は 1 回だけ出現する。
2 Areas の属性 codeType に記載されるコード種別名は“気象・地震・火山情報／市町村等”固定。
3 市町村等の名称と対応するコードは、code.AreaInformationCity (表 1.5.3.2、詳細は別途提示)。

2 - 8 - 2 - 5 Information[@type="気象特別警報報知（警報注意報種別毎）"]部

特別警報種別毎に、当該特別警報が発表されている市町村等を、地域名（府県予報区等、一次細分区域等、市町村等をまとめた地域等）でまとめて記載する。

```
<Information type="気象特別警報報知（警報注意報種別毎）">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>大雨特別警報</Name>
      <Code>33</Code>
    </Kind>
    <Areas codeType="気象情報／府県予報区・細分区域等">
      <Area>
        <Name>東部北</Name>
        <Code>160012</Code>
      </Area>
      <Area>
        <Name>西部北</Name>
        <Code>160021</Code>
      </Area>
    </Areas>
  </Item>
</Information>
```

[解説] 電文が対象とする地域内の市町村等に発表中の特別警報がない場合には、Information[@type="気象特別警報報知（警報注意報種別毎）"]部は省略する。

2 - 8 - 2 - 5 - 1 Item 部

特別警報種別 (Kind 部) 及び地域 (Areas 部) を記載する。

[解説] Item 部は Information[@type="気象特別警報報知（市町村等をまとめた地域等）"]部に出現する特別警報種別の種類数（ただし、解除を除く）だけ出現する。

2 - 8 - 2 - 5 - 1 - 1 Kind 部

発表中の特別警報の種別名 (Name)、コード (Code) を記載する。

- [解説]
- 1 Kind 部は Item 以下に 1 回だけ出現する。
 - 2 特別警報の種別名及び対応するコードは、code.WeatherWarning（表 1.5.3.1）。
 - 3 特別警報以外に発表中の警報・注意報がある場合でもそれらの内容は記述されない。

2 - 8 - 2 - 5 - 1 - 2 Areas 部

Kind 部の内容に対応する地域の名称 (Area/Name)、コード (Area/Code) を示す。

- [解説]
- 1 Item 以下に、Areas 部は 1 回だけ出現する。
 - 2 Areas 以下に、Area 部は 1～複数回出現する。Area 部に記載する地域名の用い方は次の通り。
 - ① Information[@type="気象特別警報報知（市町村等をまとめた地域等）"]において、府県予報区等内のすべての市町村等をまとめた地域等に、当該特別警報が記載されている場合は、府県予報区等名を用いる。
 - ② ①以外の場合で、Information[@type="気象特別警報報知（市町村等をまとめた地域等）"]において、一次細分区域等内のすべての市町村等をまとめた地域等に、当該特別警報が記載されている場合には、一次細分区域等名を用いる。
 - ③ ①、②以外の場合は、Information[@type="気象特別警報報知（市町村等をまとめた地域等）"]において、当該特別警報が記載されている市町村等をまとめた地域等名を記載する。
 - 3 Areas の属性 codeType に記載されるコード種別名は、“気象情報／府県予報区・細分区域等”で固定。
 - 4 府県予報区等、一次細分区域等、市町村等をまとめた地域等の名称と対応するコードは、code.AreaForecastLocalM（表 1.5.3.2、詳細は別途提示）。

3. Body 部

```
<Body xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/">  
</Body>
```

名前空間に、属性 xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/" を記載するのみで、常に空タグとなる。